

# 防衛庁規格

N D S

Y 0 0 1 2 B

制定 昭和55.7.1

## 水中音響用語 - 機器

改正 平成12.3.6

1. 適用範囲 この規格は、水中音響 - 機器に関する主な用語とその定義について規定する。

備考 この規格の引用規格を次に示す。なお、引用規格は最新版とする。

J I S Z 8 2 0 1 数学記号

J I S Z 8 2 0 2 量記号、単位記号及び化学記号

J I S Z 8 2 0 3 国際単位系 ( S I ) 及びその使い方

2. 分類 用語の分類は、表1による。

表 1

分 類	分 類 番 号
種類に関する用語	2 0 0 0 ~ 2 1 9 9
構成・利用技術に関する用語	2 2 0 0 ~ 2 4 9 9
性能・特性に関する用語	2 5 0 0 ~ 2 6 9 9
試験・測定に関する用語	2 7 0 0 ~ 2 7 9 9
運用に関する用語	2 8 0 0 ~ 2 9 9 9

3. 用語・定義 用語及び定義は、次のとおりとする。

なお、単位記号、量記号及び対応英語、慣用語を参考欄に示す。

- 備考
1. 用語欄に二つ以上の用語を併記してあるものは、同義語としてどちらを使用してもよいが、上位に記載する用語を優先使用するのが望ましい。
  2. 用語の読みが紛らわしいものについては、用語の下に括弧書きで読みを示す。
  3. 定義欄の備考に“・・・ということもある。”と記載してあるものは、その用語の同義語に準ずるものとして使用しても差し支えない。
  4. 単位記号は J I S Z 8 2 0 1 ( 数学記号 ) , J I S Z 8 2 0 2 ( 量記号 , 単位記号及び化学記号 ) 及び J I S Z 8 2 0 3 ( 国際単位系 ( S I ) 及びその使い方 ) によることとしているが、一部の単位については yd , ft , kt も併記してある。
  5. 対応英語の欄に二つ以上の語を併記してあるものは、どちらを使用してもよく、記載の順序は使用の優先順位を示すものではない。
  6. 慣用語欄に記載した用語は、今まで一般的に又は一部でその欄の定義で使われてきた用語であっても、今後はその意味では使用しない用語であることを示す。

(1) 種類

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2001	ソナー	水中音波を用いて、海中の物体に関する情報を得るための技術又は装置。 備考 1. SONARはSound Navigation and Rangingの頭字語である。 2. 通信、航海などを行うための技術又は装置も含まれる。			sonar	
2002	アクティブソナー	装置によって放射された音波が、ある離れた物体によって受ける影響を評価し、その物体に関する情報を得るための技術又は装置。 備考 艦艇に搭載し、潜水艦を捜索するアクティブソナーを探信儀ということもある。			active sonar	
2003	モノスタティックソナー	音源(送波器など)と受波器が同一場所にあるアクティブソナー。			monostatic sonar	
2004	バイスタティックソナー	音源(送波器など)と受波器が異なる場所にあるアクティブソナー。			bistatic sonar	
2005	パッシブソナー	ある離れた物体が発生する音を分析し、その物体に関する情報を得るための技術又は装置。			passive sonar	
2011	ハルソナー	送受波器又は受波器が船体に固定装備されているソナー。			hull sonar	
2012	キールソナー	送受波器又は受波器がキール線上に固定装備されているハルソナー。			keel sonar	
2013	バウソナー	送受波器又は受波器が艦首に固定装備されているハルソナー。			bow sonar	
2014	えい航式アレイソナー TASS(たす)	直線配列の受波器を自艦から離してえい航する方式のパッシブソナー。 備考 えい航式パッシブソナーということもある。			towed array sonar system	
2015	TACTASS (たくたす)	比較的限定された領域の情報収集を目的とする戦術用えい航式アレイソナー。 備考 水上艦用えい航式アレイソナーということもある。			tactical TASS	
2016	SURTASS (さーたす)	比較的広域の情報収集を目的とする監視用えい航式アレイソナー。			surveillance TASS	
2017	VDS(ぶいでい-えす) 可変深度ソナー	送受波器の深度を変更できるように艦艇から送受波器を吊下してえい航する方式のアクティブソナー。			variable depth sonar	
2018	吊下式ソナー	送受波器又は受波器を水中につり下げて使用するソナー。 備考 通常、ヘリコプター用ソナーとして使用される。			dipping sonar	

用語 番号	用語	定義	参 考			
			単位 記号	量 記号	対応英語	慣用語
2019	SDPS (えすでいー びーえす)	ソノブイ及びヘリコプター信号中継装置並びに艦船用音響信号処理装置からなり、潜水艦の探知、目標類別などを行う装置。 備考 1. 艦船用音響信号処理装置のみをいうこともある。 2. 艦船用ソノブイ信号処理装置ということもある。			sonobuoy data processing system	
2020	ソノブイ	水中音響信号を受信して電波で送信する航空機投下式のブイ。			sonobuoy	
2021	アクティブソノブイ	音波を送信し、目標からの反響音を受信するソノブイ。			active sonobuoy	
2022	CASSソノブイ (きゃすそのぶい)	全指向性の送受波器を有し、音波の送信などを航空機から制御することができるアクティブソノブイ。			command active sonobuoy system	
2023	DICASSソノブイ (だいきゃすそのぶい)	指向性受波器とコンパスを有し、方位検出を可能とするCASSソノブイ。			directional command active sonobuoy system	
2024	パッシブソノブイ	目標の放射音を受信するソノブイ。			passive sonobuoy	
2025	ダイファーソノブイ	指向性受波器とコンパスを有し、方位検出を可能とするパッシブソノブイ。			DIFAR sonobuoy	
2026	VLADソノブイ (ぶいらっどそのぶい)	鉛直方向に直線配列された受波器を有するダイファーソノブイ。			vertical line array DIFAR sonobuoy	
2027	ローファーソノブイ	全指向性受波器を有し、低周波信号の受信を目的とするパッシブソノブイ			LOFAR sonobuoy	
2051	機雷探知機	機雷を探知するためのアクティブソーナー。			mine hunting sonar	
2052	逆探ソーナー	目標のソーナー探信音を受信して目標の方位情報などを取得するパッシブソーナー。			intercept sonar	
2053	航海用ソーナー	航海に必要な水深、自艦の速力などの情報を得るためのソーナー。			navigation sonar	
2054	ドップラーソーナー	反響音のドップラーシフトを検出して自艦の対地速力又は対水速力を測定する航海用ソーナー。			Doppler sonar	
2055	音響測深機	水深を測定するためのアクティブソーナー。 備考 音響測深儀ということもある。			echo sounder, fathometer	
2056	音響測位装置	音波を使用し、艦船及び水中移動体の位置を測定する装置。			acoustic positioning system	
2057	水中通話機	水中音波を利用して通話するためのソーナー。			underwater telephone	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2058	サイドスキャンソナー	進行方向の側方を探信し、連続的に海中や海底を捜索又は探査するアクティブソナー。			sidescan sonar	サイドルッキングソナー
2059	海底音波探査機	海底及び海底地層を探査するアクティブソナー。			acoustic bottom profiler	
2060	雑音監査機	艦艇に装備し、自艦の各部から発生する水中雑音や船体振動などを監査するための装置。			noise level monitor	
2061	パッシブレレンジソナー	目標との距離を測定する機能を有するパッシブソナー。 備考 聴音測距ソナーということもある。			passive ranging sonar	
2101	レスポнда	特定の音響信号を受信し、これに応答して水中に音響信号を送信する装置。 備考 受信信号と送信信号の形式又は周波数が異なる場合もある。			responder	
2102	ピンガー	水中移動体などの位置測定や標識などとして使用される音響パルスの発信装置。 備考 同期ピンガー、誘導ピンガーなどがある。			pinger	
2103	発音弾	水中に投下して、火薬の爆発で音を発生させる方式の音源。			explosive sound source	
2104	音響標的	ソナーの試験、訓練などに使用する模擬目標。 備考 1. トリプレーン、レスポндаなどがある。 2. 自走式のものもある。				
2105	トリプレーン	互いに直交する3つの反射板を組み合わせた音響標的。 備考 コーナーレフレクタということもある。			tri-plane corner reflector	
2106	ソナービーコン	方位測定のために水中に識別可能な音響信号を放射する固定設備。			sonar beacon	
2107	水測予察器	水測予察を行い、ソナーの運用に関する支援情報を提供する装置。				
2108	BT(びーていー)	深度に対する水温を連続的に測定する装置。 備考 1. 水温記録器ということもある。 2. AXBT(航空機用投棄式BT), MBT(機械式BT), XBT(投棄式BT)がある。			bathythermograph	
2151	デコイ	相手のソナーや魚雷の音響ホーミング装置の探知及び測的を混乱させる目的で使用される欺まん装置。			decoy	
2152	NAU(えぬえーゆー)	周波数や音源レベルを制御して各種の艦船放射雑音を模擬する艦船装備のデコイ。			noise augmentation unit	
2153	ジャマー	相手のソナーや魚雷の音響ホーミング装置の探知及び測的を妨害する装置。			jammer	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2154	えい航式ノイズメーカー	広帯域雑音を電氣的又は機械的に発生させる水上艦用のえい航式ジャマー。 備考 1. えい航具ということもある。 2. デコイとしての機能を有するものもある。			towed noise maker	

## (2) 構成・利用技術

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2201	送波	電気、機械又はその他のエネルギーを音響エネルギーに変換し、水中に放射すること。			sound projection	
2202	受波	水中音を受けて電気信号に変換すること。			sound reception	
2203	変換器	ある種の入力信号を受け、これを別の種類の出力信号として供給するが、入力信号の必要とされる特徴が出力信号に現れるように設計されたデバイス。			transducer	
2204	可逆変換器	電気信号を音響信号や機械振動に変換でき、またその逆も可能な変換器。			reversible transducer	
2205	相反変換器	どちらの方向の変換においても同じ結合係数をもつような、線形で受動的で可逆な電気機械変換器、又は電気音響変換器。			reciprocal transducer	
2206	電気音響変換器	電気信号を受けて音響信号を出力するように、又は音響信号を受けて電気信号を出力するように設計された変換器。			electroacoustic transducer	
2207	シェーデッド変換器	駆動面の位相と振幅の分布を制御して指向性パターンを修正する電気音響変換器。			shaded transducer	
2208	送波器	送波を目的とした電気音響変換器。			underwater sound projector	
2209	受波器 ハイドロホン	受波を目的とした電気音響変換器。			hydrophone	
2210	送受波器	送波及び受波を目的とした電気音響変換器。 備考 送波用と受波用の振動子が同一であることが多い。			underwater acoustic transducer, sonar transducer	
2211	パラメトリック音源	周波数の異なる2つの平行音響ビームの音波を放射し、音波の非線形性を利用して差周波数の低周波で鋭い音響ビームを生成する音源。			parametric sound source	
2212	音圧型受波器 音圧型ハイドロホン	入射音圧に比例する電気出力を取り出すように構成された受波器。			pressure hydrophone	

用語 番号	用 語	定 義	参 考			
			単位 記号	量 記号	対応英語	慣用語
2213	音圧傾度型受 波器 音圧傾度型ハ イドロホン	音場内のごく近接した2点の音圧差である音圧傾 度に比例する電気出力を取り出すように構成され た受波器。 備考 速度型受波器, 速度型ハイドロホンとい うこともある。			pressure- gradient hydrophone  velocity hydrophone	
2214	光ファイバーハ イドロホン	光ファイバーに加わる音圧によりファイバー内を伝 搬するレーザー光の位相や強度が変化する現象を 応用したハイドロホン。			optical fiber hydrophone, fiber optic hydrophone	
2215	アレイ 配列	複数の電気音響変換器をある特定の関係位置に 配置したもの。 備考 1. ビームフォーミングなどを行うために一体と して使用する。 2. 直線アレイ, 平面アレイ, 円筒アレイなど がある。 3. 電気音響変換器以外の変換器にも適用 されることがある。			array	
2216	コンフォーマル アレイ	船体形状に合わせて配列したアレイ。			conformal array	
2217	フランクアレイ	船体の側面に配置したアレイ。 備考 側面アレイということもある。			flank array	
2218	合成開口	移動中の送受波器による複数回の送受信信号を 利用して物理的開口長(送受波面の大きさ)より大 きな開口を仮想的に形成すること又は形成された 仮想的な開口。 備考 開口合成ということもある。			synthetic aperture	
2219	振動子	振動素子を主体として構成された最小単位の電気 音響変換器。 備考 通常, 振動板, ボルトなど振動性能に強く影 響する部品を含める。				
2220	円筒形振動子	形状が円筒形の振動子。				
2221	バイモルフ形振 動子	長さ方向又は半径方向に伸び縮みする圧電板2枚 を, 一方の板が伸びるとき他方の板が縮むようには (貼)り合わせることにより, たわ(撓)み振動を行う 構造とした振動子。 備考 1. 縦振動型に比較し, 共振周波数及び機械 的インピーダンスが低いという特徴がある。 2. 2枚の圧電板の間に適当な厚さの弾性板 を挿入することがある。 3. 圧電板1枚と弾性板により構成されるもの はモノモルフ形又はユニモルフ形という。			bimolf element	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2222	ランジュバン型振動子	圧電あるいは磁わい(歪)型振動素子を2つの金属ブロックで挟んだ構造の振動子。 備考 1. 発明者“Paul Langevin”の名前に由来する。 2. 音響放射する側の金属ブロックの面積が大きいものをトンピルツ型振動子ということもある。			Langevin type transducer	
2223	フレックステンシヨナル型振動子	振動子の伸縮をシェルの屈曲振動に変換する方式の電気音響変換器。 備考 1. 縦振動型に比較し、共振周波数が低いという特徴がある。 2. だ(楯)円シェルの長軸上に振動子を配した構成が代表的である。			flexentional transducer	
2224	振動素子	圧電、電わい(歪)又は磁わい(歪)材料を振動子の構成要素として用いるため、ある特定の形状、寸法に成形加工したもの。 備考 通常、圧電又は電わい(歪)材料からなるものにおいては電極を、また永久磁石によってバイアス磁界が得られる磁わい(歪)材料からなるものにおいては永久磁石をそれぞれ含める。				
2225	圧電現象	ある種の誘電性物質に、電界を加えたとき、ひずみ(歪)又は応力が発生し、逆にひずみ(歪)又は応力を加えたとき、電気分極が発生する現象。			piezoelectric phenomenon	
2226	圧電セラミックス	分極処理を施して圧電性を持たせた強誘電体セラミックス。 備考 チタン酸バリウムやチタン酸ジルコン酸鉛などがある。			piezoelectric ceramics	
2227	電わい(歪)現象	強誘電性物質(自発電気分極を持つ誘電性物質)に現れる圧電現象。 備考 1. 電気変位(電束密度)の2乗に比例したひずみ(歪)又は応力を生じるが、分極処理によってバイアス分極を与えれば、圧電体と同様に取り扱うことが可能になる。 2. 電気ひずみ(歪)現象ということもある。			electrostrictive phenomenon	
2228	磁わい(歪)現象	ある種の磁性物質に磁界を加えたとき、ひずみ(歪)又は応力が発生し、逆にひずみ(歪)又は応力を加えたとき、起磁力が発生する現象。 備考 1. この現象は磁気変位(磁束密度)の2乗に比例したひずみ(歪)又は応力を生じるが、磁気バイアスを加えることにより、磁気変位に比例したひずみ(歪)又は応力として扱うことができる。 2. 磁気ひずみ(歪)現象ということもある。			magnetostrictive phenomenon	
2229	高分子圧電材料	圧電効果を持つ高分子材料。 備考 ポリフッ化ビニリデン(PVDF)などがある。			piezoelectric polymer	
2230	超磁わい(歪)材料	極めて顕著な磁わい(歪)効果を持つ磁わい(歪)材料。 備考 希土類金属と鉄属との金属間化合物などがある。			giant magnetostrictive materials	

用語 番号	用語	定義	参 考			
			単位 記号	量 記号	対応英語	慣用語
2231	複合圧電材料	圧電セラミックスと高分子圧電材料, 高分子材料などとの複合体である圧電材料。			piezoelectric composites	
2232	音響窓	構造体の一部に, 音波の透過を目的として設けられた音響的開口部。 備考 通常, ゴムなど音響透過性の良い材料で作られる。			acoustic window	
2233	整合層	振動子と媒質の特性インピーダンスを整合させるために, 振動子前面に装着する音響材の層。 備考 1. 振動子と媒質の幾何平均となる特性インピーダンスの層を1/4波長の厚みで装着することが多い。 2. 2層以上の多重整合層が用いられることもある。			matching layer	
2301	送信	電気信号の形成, 増幅, ビームフォーミング, 送波などを行うこと。			transmission	
2302	受信	受波, 増幅, 信号処理, 表示などを行うこと。			reception	
2303	送信器	送波器に送り出すための電気信号の形成, 電力増幅などを行う電気回路装置。			transmitter	
2304	受信器	受波器から電気信号を受け, 目的とする情報を得るための電気回路装置。			receiver	
2305	ODT (おーでいー ていー)	アクティブソナーにおいて, 全指向性で送信すること。 備考 通常, 水平面内での全指向性についていう。			omnidirectional transmission	
2306	RDT (あーるでいー ていー)	アクティブソナーにおいて, 音響ビーム(複数の場合も含む)を回転させながら, 又は逐次その指向方向を変化させながら送信すること。			rotating directional transmission	
2307	TRDT(ていー あーるでいー ていー)	アクティブソナーにおいて, 各々120°ごとに配置された3つの音響ビームを120°回転させて全方向に送信すること。 備考 RDTの一つ。			triple rotating directional transmission	
2308	SDT (えすでいー ていー)	アクティブソナーにおいて, 音響ビームを用いて任意の一方向に送信すること。			steering directional transmission	
2309	多ビーム送信	アクティブソナーにおいて, パルス信号を複数の音響ビームで同時に送信すること。			multibeam transmission	
2310	送信セクタ幅	RDTにおいて, 音響ビームの主軸方向を回転させる角度幅。				
2311	単パルス送信	アクティブソナーにおいて, 1回の探信で, 1つのパルス信号のみを送信すること。			single pulse transmission	
2312	お手玉送信	アクティブソナーにおいて, 1回の探信で複数の同一のパルス信号を送信すること。 備考 プログラム送信の一つ。			multipulse transmission	

用語 番号	用語	定義	参 考			
			単位 記号	量 記号	対応英語	慣用語
2313	タンデム送信	アクティブソナーにおいて、1回の探信で複数の異なるパルス信号を縦列に組み合わせ、1つのパルス信号として送信すること。			tandem transmission	
2314	交互送信	アクティブソナーにおいて、種類の異なるパルス信号を各探信ごとに交互に切り替えて送信すること。 備考 プログラム送信の一つ。			alternate transmission	
2315	プログラム送信	アクティブソナーにおいて、探信ごとの送信周波数、パルス幅、信号波形(PCW, PFMなど)、送信形式(ODT, RDT, SDTなど)などの組み合わせとその順序についてあらかじめ規則を決めておき、その規則に従って送信すること。				
2316	PCW (ピーシーだぶりゅー)	送信パルスのキャリア信号の周波数が一定であるもの。 備考 アクティブソナーの信号波形の一つ。			pulsed continuous wave	
2317	PFM (ピーえふえむ)	送信パルスのキャリア信号の周波数が時間とともに変化するもの。 備考 アクティブソナーの信号波形の一つ。			pulsed frequency modulated wave	
2318	LFM(えるえふえむ)	送信パルスのキャリア信号の周波数が時間とともに直線的に変化するもの。 備考 アクティブソナーの信号波形の一つ。			linear frequency modulation	
2319	SFM(えすえふえむ)	送信パルスのキャリア信号の周波数が時間とともに階段状に変化するもの。 備考 アクティブソナーの信号波形の一つ。			stepped frequency modulation	
2320	PRN(ピーあーるえぬ)	定められた数学処理によって作られる人工的な疑似雑音で、ランダム性に対する標準の統計的検定を満足し、実用上はランダムであるとみなせるもの。			pseudorandom noise	
2321	スキャニング受信	1つの受波音響ビームを走査させながら受信すること。			scanning reception	
2322	待ち受け受信	方向の異なる複数のプリフォームドビームによって同時に受信すること。			preformed beam reception	
2323	スプリットビーム受信	ある方向に対して音響中心位置の異なる2つの受波音響ビームを構成しておき、これらの音響ビームで同一信号を同時に受信し、さらにそれらの受信出力の組合せ処理を行う受信方式。			split beam reception	双ビーム受信
2324	単発探信	アクティブソナーにおいて、送信を自動的に繰り返さないで操作員の制御により1回のみ探信すること。			single ping	
2325	同期探信	送信開始タイミングに同期させて対象とする距離範囲を受信すること。 備考 1. 送信に対して受信の時間軸の原点をずらすことによって実現する。 2. CZ同期探信などという。				
2326	MCC(えむしーしー)	目標が接近したときに失探を防止するため、送・受波音響ビームの垂直指向性の幅を広げ、又はふ(俯)角をかけること。			maintenance of close contact	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2327	ビームフォーミング	アレイの配列方法、整相、シェーディングなどにより送波又は受波の音響ビームを形成すること。			beamforming	
2328	ビームフォーマ	ビームフォーミングを行うための方法又は電気回路装置。			beamformer	整相器
2329	シェーディング	所望の指向性パターンを得るため、アレイの各電気音響変換器における信号の振幅又は位相の分布を制御すること、若しくは同じ目的のために各電気音響変換器の間隔又は放射面の形状に変化を持たせること。 備考 電気音響変換器以外の変換器に適用されることもある。			shading	
2330	整相	ビームフォーミングにおいて、形成しようとするビームの方向に関して適用する次の処理。 (1) 送波する音波の伝搬時間差を補正するように、各電気音響変換器の入力に所要の時間遅延又は位相補償を与えること。 (2) 受波する音波の伝搬時間差を補正するように、各電気音響変換器の出力に所要の時間遅延又は位相補償を与えること。			array phasing, phase compensation	
2331	遅延整相	時間遅延による整相。				
2332	移相整相	位相補償による整相。				
2333	逆整相	到来する音響信号を模擬するため、ビームフォーマに入力する模擬信号に所要の時間遅延又は位相調整を行うこと。				
2334	プリフォームドビーム	定められた方向にあらかじめ形成された受波音響ビーム。 備考 待ち受けビームということもある。			performed beam	
2335	ビームステアリング	音響ビームの主極方向を変化させること。			beam steering	
2336	ABF(えーびーえふ) アダプティブビームフォーミング	所望する方向に主極を向け、かつ妨害音の方向の感度を最小にするように自動的に指向性を制御すること。			adaptive beamforming	
2337	ANC(えーえぬしー)	ソーナーのビームフォーマ出力について、目標信号の検出の妨害となるソーナー自己雑音及び周囲雑音などを適応フィルタで除去する方法。			adaptive noise canceller	
2338	空間フィルタ	空間周波数に対応したフィルタ。 備考 受波器アレイの指向性パターンは到来音波の入射角に対応した空間フィルタであり、特定の方向からの音波のみを通過又は阻止する効果がある。			spatial filter	

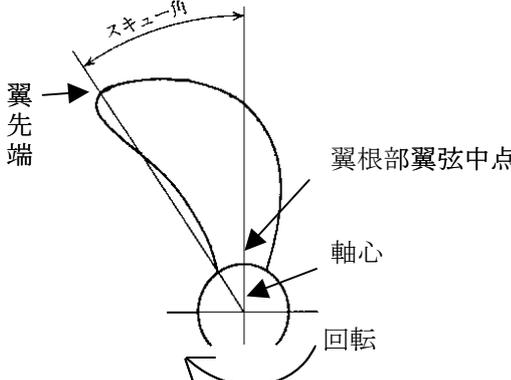
用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2351	サンプリング定理	連続信号を一定の周期でサンプリングするとき、原信号にナイキスト周波数の1/2を超える成分が含まれていなければ、サンプリング結果から原信号が再現できることを示した定理。 備考 標本化定理ということもある。			sampling theory	
2352	サンプリング周波数	連続信号を一定の周期 $\Delta T$ でサンプリングしてサンプル値系列に変換するときの1秒間当たりのサンプリングの回数 ( $1/\Delta T$ )。 備考 標本化周波数ということもある。	Hz		sampling frequency	
2353	ナイキスト周波数	帯域幅 $W$ の連続信号を一定の周期でサンプリングするとき、得られたサンプル値系列から元の連続信号を完全に復元できるように必要なサンプリング周波数の最小値 ( $2W$ )。	Hz		Nyquist rate	
2354	エイリアシング	連続信号を一定の周期でサンプリングするとき、サンプリング周波数の1/2より高い周波数の信号成分が、サンプル値系列に別の周波数成分となって現れること。 備考 エイリアシングが発生すると、元の連続信号が復元できなくなる。			aliasing	折り返しひずみ
2355	フーリエ変換	積分変換の一種で、時間又は位置の関数形を周波数又は空間周波数の関数形に変換するもの。			Fourier transform	
2356	FFT(えふえふていー) 高速フーリエ変換	三角関数の周期性を利用してフーリエ変換の演算を高速に実行する演算手法。			fast Fourier transform	
2357	DFT (でいーえふていー)	有限個のサンプル値系列に対するフーリエ変換。 備考 離散的フーリエ変換ということもある。			discrete Fourier transform	
2358	BT積(びーていーせき)	信号の継続時間 $T$ (又は信号処理の時間 $T$ ) と帯域幅 $B$ の積 (BT)。 備考 1. 相関器などの信号処理利得を表すパラメータとして使用する。 2. 時間帯域幅積又はTW積ということもある。		BT TW	time-bandwidth product	
2359	直交変調	入力信号に互いに直交する正弦波信号を乗じて周波数変換を行うこと。 備考 直角変調ということもある。			quadrature modulation	
2360	検出	ソーナールなどの信号検出システムにおいて、信号が存在すると判定すること。			detection	
2361	検波積分	受信信号を検波した後に時間積分すること。 備考 SN比を改善するために行う。			post detection integral	
2362	累加処理	逐次得られる受信信号出力を、重畳加算することによってSN比を改善すること。				
2363	乗算処理	複数の受信信号出力を、互いに掛け合わせた後、時間平均をとることによってSN比及び方位精度を改善すること。				

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2364	CFAR(しーふぁー)	(1) 単位時間当たりの誤警報が一定であること。 (2) 誤警報確率を自動的に一定に維持するようにした受信器。			constant false alarm rate, constant false alarm receiver	
2365	TVG(ていーぶいじー)	アクティブソーナールにおいて、受信器の利得を送信と同時に低下させ、その後時間とともに回復させること。 備考 送信直後の過大な残響入力による受信器の飽和を防止するために行う。			time varied gain	
2366	RCG(あーるしーじー)	TVGが設けられているアクティブソーナールにおいて、受信残響のレベルに応じてTVGの利得回復を一時遅延させること。			reverberation control of gain	
2367	AGC(えーじーしー)	入力信号のレベルに応じて自動的に利得を制御して出力レベルの変動範囲をほぼ一定に保持すること。			automatic gain control	
2368	ODN(おーでいーえぬ) 自艦ドップラー消去	アクティブソーナールにおける送信又は受信信号の周波数について、自艦の運動に基づくドップラースhift分を消去補正すること。			own Doppler nullification	
2369	PDAGC(ぴーでいーえーじーしー)	ソーナールの受信処理において、検波積分出力のレベルに応じて自動的に利得を制御し、残響及び雑音のレベル変動を抑制すること。			post detection automatic gain control	
2370	FDAGC(えふでいーえーじーしー)	入力信号の各周波数帯域のレベルがほぼ一定になるように利得を自動的に制御すること。			frequency domain automatic gain control	
2371	レンジゲート	アクティブソーナールにおいて、受信信号の中の指定された時間の信号を切り出すこと。			range gate	
2372	相関処理	相関関数又は相関係数を求めること。 備考 異なる2つの信号の間で行う相関処理を相互相関処理ともいう。			correlation, correlation processing	
2373	相関関数	時間、位置その他の物理量を変数とする2つの信号の間にある相似性、関連性の度合いを示すもので、2つの信号の積の平均値を、変数差(変数間隔)の関数として表したもの。 備考 2つの信号が同一である場合の相関関数を自己相関関数、異なる場合を相互相関関数という。			correlation function	
2374	相関係数	ある特定の変数差(変数間隔)に対応する正規化相関関数の値。			correlation coefficient	
2375	レプリカ相関	受信信号とレプリカ信号(送信波形の模写波形信号)との間の相関処理。			replica correlation	
2376	FM相関(えふえむそうかん)	FM送信波形に対するレプリカ相関。			FM correlation	
2377	極性一致相関	信号の極性だけを用いた相関処理。 備考 PCCということもある。			polarity coincidence correlation	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2378	パルス圧縮	レプリカ相関を行い、送信信号より短いパルス幅にすること。 備考 SN比の改善及び距離分解能を向上させるために行う。			pulse compression	
2379	PDPC(ピーデーピーシー)	受信信号を検波した後、さらにパルス圧縮して処理利得を得ること。			post detection pulse compression	
2380	スプリットビーム相関	スプリットビーム受信において、2つの受波音響ビームの出力信号間で行う相関処理。			split beam correlation	
2381	マッチドフィルタ	信号と雑音とが混在する入力に対し、雑音を抑圧して出力のSN比を最大にする線形フィルタ。 備考 1. 最適フィルタということもある。 2. 入力雑音が白色雑音とみなし得る場合のアクティブソナーにおいては、信号波形がPFMのときはレプリカ相関がマッチドフィルタとして、また信号波形がPCWのときは狭帯域のバンドパスフィルタが近似的なマッチドフィルタとしてしばしば用いられる。			matched filter optimum filter	
2382	周波数分析	音又は振動について、その成分の大きさを周波数の関数として求めること。			frequency analysis	
2383	フィルタ	特定の周波数帯域の信号成分を通過させ、他の周波数の信号成分を阻止する方法又は電子回路。 備考 遮断周波数以下の周波数帯域成分をすべて通過させるものをローパスフィルタ、遮断周波数以上の周波数帯域の成分をすべて通過させるものをハイパスフィルタ、2つの遮断周波数の間の周波数帯域の成分をすべて通過させるものをバンドパスフィルタ、2つの遮断周波数の間の周波数帯域の成分を阻止するものをノッチドフィルタという。			wave filter, filter	
2384	オクターブバンド分析	通過帯域幅がオクターブバンドであるバンドパスフィルタ群を用いた周波数分析。			octave band analysis	
2385	ローファー	受信信号を周波数分析し、その結果を表示するパッシブソナーの受信方式の一つ。 備考 1. ローファーのための信号処理及び表示処理をローファー処理という。 2. LOFARと表記することもある。			low frequency analyzing and recording	
2386	デモン処理	振幅変調された広帯域雑音を検波した後、周波数分析することによって変調成分の周波数特性を求めること。 備考 1. DEMON処理又はDEMONと表記することもある。 2. この雑音は、船舶の補機から放射される広帯域雑音、キャビテーション雑音などが推進器の回転によって変調されて発生する。			de-modulated noise processing	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2387	バーニア分析	ローファー処理において、より詳細な信号特性を抽出するため、指定した周波数を中心とする帯域について、さらに高分解能の周波数分析を行うこと。 備考 VERNIERと表記することもある。			vernier analysis	
2388	ALI (えーえるあい)	パッシブソーナーにおいて、雑音の中から狭帯域信号を検出するために周波数分析結果を時間積分すること。			automatic line integration	
2389	ケプストラム分析	パワースペクトルの対数をフーリエ変換すること。 備考 ケプストラム分析の結果をケプストラムという。ケプストラム分析により、信号の基本周期を抽出できる。			cepstrum analysis	
2391	受聴	受信信号を聴取すること。			listening	
2392	発信余韻	アクティブソーナーにおいて、送信直後から受聴される残響音。				
2401	SEA法(えすいーえーほう)	構造体の振動・騒音解析手法の1種であり、船舶などの立体構造物の振動・騒音レベルをエネルギー収支に基づいて予測する方法。 備考 1. 船内の隔壁や甲板、管などを一つの構造要素と見なし、要素の振動エネルギーを、周波数帯域及び要素空間に対する統計的平均量として表して計算する。 2. 統計的エネルギー解析法ということもある。			statistical energy analysis method	
2402	防振	振動源からの振動伝搬経路で振動を遮断又は低減すること。 備考 1. 一般的には、弾性支持による振動低減の場合のように、振動源に対して系の共振を避けることが振動の低減に本質的な役割を果たしている場合に用いられる。 2. 振動絶縁ということもある。			vibration isolation	
2403	制振	ダンピング効果を高めることにより、過渡振動の消滅を早めたり、強制振動の振幅を抑えること。 備考 振動エネルギーの消耗が振動の低減に本質的な役割を果たしている場合に用いられる。			vibration damping	
2404	アクティブ防振	振動系に対象振動波形と逆位相の振動を外部から励起させて防振する振動制御技術。			active vibration control	
2405	制振材料	比較的大きな制振効果をもつ材料。 備考 エポキシ系樹脂、ゴム系、アスファルトなどの粘弾性材料がある。			damping material	
2406	制振塗料	比較的大きな制振効果をもつ構造体表面に塗布する塗料。 備考 防振塗料ということもある。			damping paint	
2407	ラフトマウント	振動源となる機器を共通台板(共通の据え付け構造)に取り付けて、その共通台板と船体間で振動絶縁を図る防振支持。			raft mount	

用語 番号	用語	定義	参 考			
			単位 記号	量 記号	対応英語	慣用語
2408	二重防振	防振効果を増加させるために、弾性材の中間に質量を挿入する防振支持。			double resilient mount	
2409	防振管継手	配管の機械的振動及び内部の流体的振動を防振するために用いる配管用の継手。			vibration insulation coupling	
2410	防振材	比較的大きな防振効果をもつ加工材。 備考 コイルばね, 防振ゴム, 空気ばねなどがある。			vibration isolator	
2411	防振支持	機器と据付構造の間に防振材を挿入して振動絶縁を図る支持方法又は装置。			vibration isolation support	
2412	アクティブノイズコントロール	伝搬してくる雑音に対して、逆位相の音を重ね合わせることで雑音を消去又は減少させる雑音制御技術。			active noise control	
2413	ソーナードーム	水中における運動で起こる乱流又はキャビテーションを減少させることによって雑音をできるだけ少なくするとともに、送受波器などを保護するために用いられる音響透過性のよい流線形の覆い。			sonar dome	
2414	バップル板	自艦の機器や推進器などから伝搬する雑音の入射を抑制するために、ソーナードーム内後方に設けられる遮音構造物。			baffle plate	
2415	ラバードーム	ゴムを主たる材質とするソーナードーム。 備考 通常、補強のためワイヤなどが内部に入っている。			rubber dome	
2416	吸音材	比較的大きな吸音効果をもつ加工材。 備考 くさび形状にしたゴム材, 木材, 平板状の粘弾性体(ゴム, 樹脂)などがある。			sound absorber	
2417	吸音くさび	くさび形の吸音材又は吸音構造。 備考 くさび形にすることで比音響インピーダンスを徐々に変化させ、実効的に音響反射率を減らす効果がある。			sound absorbing wedge	
2418	遮音材	音の透過を防ぐために用いられる加工材。 備考 空気セル入りゴム板, 水密加工したコルク入りゴムなどがある。			acoustical insulator	
2419	反射材	比較的大きな反射効果をもつ加工材。 備考 水に対する比音響インピーダンスが大きいほど反射効果が高い。			sound reflector	
2420	音響ステルス	ソーナーで探知されにくくすること。 備考 艦船などでは、ターゲットストレングスを低減させたり自艦の放射雑音を低減させることによって相手ソーナーによる探知を困難にする工夫がなされる。				

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2421	ハイスキュープロペラ	<p>プロペラによる振動及び雑音を低減するため、スキュー角を大きくしたプロペラ。 備考 1. 通常、スキュー角が翼間の角度の50%以上をハイスキューという。 2. スキュー角は、プロペラを軸に直交する平面に投影したとき、軸心と翼先端及び翼根部の翼弦中点を結ぶ2本の直線のなす角度であり、翼回転と逆方向又は正方向の倒れ角度を示す(下図)。</p> 			highly skewed propeller	

(3) 性能・特性

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2501	音響パワー反射率	<p>ある面に音が入射したときの入射音響パワーに対する反射される音響パワーの比。 備考 1. 周波数及び音の入射条件などに依存する。 2. 反射材などに用いる。 3. 音響反射率ということもある。</p>			sound power reflection coefficient  sound reflection coefficient	
2502	音響透過率	<p>壁などの材料を透過した音響パワーの入射音響パワーに対する比。 備考 1. 透過率ということもある。 2. 音圧の比をいうこともある。</p>			sound transmission coefficient	
2503	吸音率	<p>ある面に音が入射したときの入射音響パワーに対する反射されない音響パワーの比。 備考 1. 周波数及び音の入射条件などに依存する。 2. 吸音材などに用いる。</p>			sound power absorption coefficient, sound absorption coefficient	
2504	遮音率	<p>入射する音波に対して隔壁挿入前後のある点の音響パワーの比。 備考 1. 周波数及び音の入射条件などに依存する。 2. 遮音材などに用いる。</p>				
2505	音響透過損失	音響透過率の逆数の常用対数の10倍。	dB		sound reduction index, sound transmission loss	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2506	ソナードーム挿入損失	ソナードームを挿入することによる損失。 備考 対象ソナーの送受波器(又は送波器, 受波器)の電気端子と外部の音場の1点との間で送波, 受波を行うときのソナードームを挿入することによる伝送損失の増加に等しい。			sonar dome insertion loss	
2507	ソナードーム損失指向性パターン	ソナードーム挿入損失を, 音の透過方向の関数として表示したもの。			sonar dome loss directivity pattern	
2521	電気機械結合係数(1) 電気機械力係数(1)	電磁型, 磁歪型などの電気機械変換器において, 電気系の駆動電流によって制止機械系に生じる力を駆動電流で割った値, 又は電気系の開放電圧を, 駆動速度で割った値。 備考 相反変換器においては, 両者は等しい大きさとなる。			electromechanical coupling coefficient(1), electromechanical force factor(1)	力係数
2522	電気機械結合係数(2) 電気機械力係数(2)	圧電型, 電歪型などの電気機械変換器において, 電気系の駆動電圧によって制止機械系に生じる力を駆動電圧で割った値, 又は電気系の短絡電流を, 駆動速度で割った値。 備考 相反変換器においては, 両者は等しい大きさとなる。			electromechanical coupling coefficient(2), electromechanical force factor(2)	力係数
2523	電気音響結合係数(1) 電気音響力係数(1)	電磁型, 磁歪型などの電気音響変換器において, 電気系の駆動電流によって制止音響系に生じる力を駆動電流で割った値, 又は電気系の開放電圧を, 駆動体積速度で割った値。 備考 相反変換器においては, 両者は等しい値となる。			electroacoustic coupling coefficient(1), electroacoustic force factor(1)	力係数
2524	電気音響結合係数(2) 電気音響力係数(2)	圧電型, 電歪型などの電気音響変換器において, 電気系の駆動電圧によって制止音響系に生じる力を駆動電圧で割った値, 又は電気系の短絡電流を, 駆動体積速度で割った値。 備考 相反変換器においては, 両者は等しい値となる。			electroacoustic coupling coefficient(2), electroacoustic force factor(2)	力係数
2525	電気音響変換効率	電気音響変換器における, 音響放射パワーの電気的入力パワーに対する比。 備考 1. 通常, 百分率で表す。 2. 電気音響変換能率ということもある。			efficiency of electroacoustic transducer, electroacoustic efficiency	
2526	指向性	方向によって感度の変化があること。			directivity	
2527	指向性関数	電気音響変換器の各方向の感度を主軸方向の感度で割った値を, 角度の関数として表したもの。			directivity function	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2528	指向性パターン	指定された平面内, 指定された周波数において, 電気音響変換器の感度を音波の放射又は入射方向の関数として表したもの。 備考 1. 3次元的な現象であるが, 2次元的に表すことが多く, 水平指向性パターン, 垂直指向性パターンなどという。極座標図として描かれることが多い。 2. ビームパターンということもある。			directional pattern beam pattern	
2529	全指向性	音波の放射又は入射方向によって感度の変化がないこと。 備考 無指向性ということもある。			omni-directional	
2530	エンドファイアパターン	直線アレイにおいて, アレイ軸の方向に主極を持つ音響ビームの指向性パターン。			endfire pattern	
2531	カーディオイドパターン	カーディオイドの形状をした指向性パターン。 備考 全指向性パターンとダイボールパターン(8の字の指向性パターン)の各ハイドロホンの出力信号を合成して得られる。			cardioid pattern	
2532	主軸 基準軸	電気音響変換器の指向性を表すための極座標系の定義に用いられる, 基準点を通る軸。 備考 幾何学的な対称軸を主軸とすることが多い。			principal axis, reference axis	
2533	主極 メインローブ	指向性パターンの最大感度の点を含み, それに隣接する感度が極小となる2点相互間の部分。			main lobe	
2534	副極 サイドローブ	指向性パターンの1つの極大点を含み, それに隣接する感度が極小となる2点相互間の部分で主極以外のもの。			side lobe	
2535	グレーティングローブ	アレイの素子間隔が波長の1/2より大きいときに生じる大きな副極。			grating lobe	
2536	ビーム幅 指向幅	指向性主極の広がり程度を示す量で, 主軸を含む着目する平面内で, 最大感度から指定する量だけ感度が低下した2点の間の角度幅。 備考 感度の低下量によって“3 dBビーム幅…度”, “6 dBビーム幅…度”ということもある。	…° …度		beam width	
2537	指向係数	(1) 送波器について, 指定された周波数における, 主軸上の決められた点における自由音場音圧の2乗と変換器の実効音響中心を中心として上記の決められた点を通る球面上での音圧の2乗平均値との比。 (2) 受波器について, 指定された周波数における, 主軸に沿って入射する音波に対する自由音場感度の2乗とすべての方向から同じ確率で入射する一連の音波に対する感度の2乗平均値との比。			directivity factor	
2538	指向性利得 指向指数	指向係数の常用対数の10倍。 備考 主軸以外の指定する方向に対しても与えられる。	dB	DI	directional gain, directivity index	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2539	アレイゲイン 配列利得	受波アレイの主軸方向から指定された周波数の音波が入射するときのビームフォーマ出力のSN比(dB)から、同じ点に置いた全指向性受波器の出力のSN比(dB)を引いた値。 備考 雑音が等方性の場合、配列利得は指向性利得と一致する。	dB	AG	array gain	
2540	感度	変換器の出力信号を記述する指定された量を、それに対する入力信号を記述する別の指定された量で割った値。 備考 1. 感度は、入力量と出力量の種類の選び方によって異なったものになるから、それらの種類を示す必要がある。 2. 基準値を決めてデシベルで表すのが普通である。	dB		sensitivity	
2541	送波電力感度 対電力感度 音源の電力感度	電気音響変換器により、指定された周波数にて送波したことによる、実効音響中心から指定された距離、指定された方向での自由音場音圧の2乗の時間平均値を入力信号電力で割った値。 備考 1. 変換器の実効音響中心が簡単に決められないときは変換器の基準点から距離を測定する。 2. 通常、観測される音圧を電気音響変換器の音響中心からの基準距離(1m)に換算し、 $1 \mu \text{Pa}^2 / \text{W}$ を基準値としてデシベルで表す。	$\mu \text{Pa}^2 / \text{W}$ (…m)		sensitivity to electric power	
2542	送波電圧感度 対電圧感度 音源の電圧感度	電気音響変換器により、指定された周波数にて送波したことによる実効音響中心から指定された距離、指定された方向での自由音場音圧を入力信号電圧で割った値。 備考 1. 送波感度ということもある。 2. 変換器の実効音響中心が簡単に決められないときには、距離は変換器の基準点からの距離とする。 3. 通常、観測される音圧を電気音響変換器の音響中心からの基準距離(1m)に換算し、 $1 \mu \text{Pa} / \text{V}$ を基準値としてデシベルで表す。	$\mu \text{Pa} / \text{V}$ (…m)		sensitivity to voltage	
2543	送波電流感度 対電流感度 音源の電流感度	電気音響変換器により、指定された周波数にて送波したことによる、実効音響中心から指定された距離、指定された方向での自由音場音圧を入力信号電流で割った値。 備考 1. 変換器の実効音響中心が簡単に決められないときは、変換器の基準点から距離を測定する。 2. 通常、観測される音圧を電気音響変換器の音響中心からの基準距離(1m)に換算し、 $1 \mu \text{Pa}$ を基準値としてデシベルで表す。	$\mu \text{Pa} / \text{A}$ (…m)		sensitivity to current	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2544	受波音圧感度 音圧感度	電気音響変換器において、指定された周波数における、開放出力電圧を変換器の受音部に印加される音圧で割った値。 備考 1. 負荷インピーダンスが端子開放での値と異なるときは、これを明示すること。 2. 通常、 $1V/\mu Pa$ を基準値としてデシベルで表す。	$V/\mu Pa$  dB		pressure sensitivity, voltage sensitivity	
2545	自由音場感度 受波電圧感度	電気音響変換器において、指定された周波数及び指定された音波入射方向における、開放出力電圧を無じょう乱平面進行波自由音場の音圧で割った値。 備考 1. 受波感度ということもある。 2. 負荷インピーダンスが端子開放での値と異なるときは、これを明示すること。 3. 通常、 $1V/\mu Pa$ を基準値としてデシベルで表す。	$V/\mu Pa$  dB		free-field sensitivity, free-field voltage sensitivity	
2546	受波電流感度	電気音響変換器において、指定された周波数及び指定された音波入射方向における、短絡出力電流を無じょう乱平面進行波自由音場の音圧で割った値。 備考 1. 負荷インピーダンスが端子短絡での値と異なるときは、これを明示すること。 2. 通常、 $1A/\mu Pa$ を基準値としてデシベルで表す。	$A/\mu Pa$  dB		free-field current sensitivity	
2547	受信感度	受波音響ビームの主軸方向から平面進行波が入射したときのビームフォーマ出力レベルから入力音圧レベルを引いた値。	dB			受信レスポンス
2548	相反定理	線形、受動、かつ可逆の電気音響変換器に関し、 (1) 変換器の受波電圧感度と、その変換器の送波電流感度との関係、 (2) 変換器の受波電流感度と、その変換器の送波電圧感度との関係 は、自由音場では変換器間距離、周波数及び媒質密度だけに依存するという原理。			reciprocity principle	
2549	相反係数	可逆電気音響変換器に関する、指定された周波数における、次のような係数。 (1) 変換器の受波電圧感度を、その変換器の送波電流感度で割った値。 (2) 変換器の受波電流感度を、その変換器の送波電圧感度で割った値。			reciprocity coefficient, reciprocity parameter	
2550	感度積	送波器と受波器とを水中で対向して配置して送波器を電氣的に駆動するとき、受波器の開放出力電圧を送波器駆動電圧で割った値。 備考 1. 通常、周波数を併記する。 2. 必要などときには、送波器と受波器の間の距離及びそれぞれの主軸方向を付記する。 3. 通常、デシベルで表記する。	dB			

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2551	斉合度(せいごうど)	複数個の電気音響変換器の感度の一致の程度を表す量。 備考 受波器の斉合度 $m$ は次式で与えられる。 $m=20\log_{10}  (E_0+E)/(E_0-E) $ ここに、 $E_0$ : 基準となる受波器の出力電圧 $E$ : 基準とする受波器を置いた音場と同じ振幅位相の音場に問題とする受波を置いたときの出力電圧	dB			
2552	基準点	変換器の電気音響特性のよりどころとするため、その変換器の形状に対応して指定された点。 備考 主軸上にとった極座標の原点とするのが望ましい。			reference point	
2553	音響中心 実効音響中心	送波している電気音響変換器において、指定された周波数、指定された方向及び距離範囲における音圧がその点からの距離に反比例するような仮想の点音源の位置。 備考 1. 可逆変換器を受波に用いるときの実効音響中心は、送波に用いるときのそれと一致する。 2. 音波の放射体及び反射体についてもこれに準ずる。 3. 仮想音響中心ということもある。			acoustic center, effective acoustic center  virtual acoustic center	
2554	自由インピーダンス	電気音響(電気機械)変換器において、音響(機械)出力側にインピーダンスがゼロの負荷を接続したときの入力インピーダンス。	$\Omega$		free impedance	
2555	負荷時インピーダンス	電気音響(電気機械)変換器において、音響(機械)出力側に所定の負荷を接続したときの入力インピーダンス。	$\Omega$		loaded impedance	
2556	制止インピーダンス	電気音響(電気機械)変換器において、音響(機械)出力に無限大のインピーダンスの負荷を接続したときの入力インピーダンス。	$\Omega$		blocked impedance	制動インピーダンス
2557	モーショナルインピーダンス 動インピーダンス	電気音響(電気機械)変換器において、負荷時インピーダンス、又は自由インピーダンスから制止インピーダンスを引いたインピーダンス。 備考 この定義は、磁わい現象を利用した変換器に最も適している。	$\Omega$		motional impedance	
2558	自由アドミタンス	電気音響(電気機械)変換器において、音響(機械)出力側にインピーダンスがゼロの負荷をつないだときの入力アドミタンス。	S		free admittance	
2559	負荷時アドミタンス	電気音響(電気機械)変換器において、音響(機械)出力側に所定の負荷を接続したときの入力アドミタンス。	S		loaded admittance	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2560	制止アドミタンス	電気音響(電気機械)変換器において、音響(機械)出力側に無限大のインピーダンスの負荷を接続したときの入力アドミタンス。	S		blocked admittance	制動アドミタンス
2561	モーショナルアドミタンス 動アドミタンス	電気音響(電気機械)変換器において、負荷時アドミタンス、又は、自由アドミタンスから制止アドミタンスを引いたアドミタンス。 備考 この定義は、圧電現象、電わい現象を利用した変換器に最も適している。	S		motional admittance	
2562	Q(きゅー)	1周期の間に蓄えられる最大エネルギーと消費されるエネルギーとの比の $2\pi$ 倍で表される、系の共振の鋭さの測度。			quality factor	
2601	通過帯域	フィルタなどにおいて、信号成分が通過する周波数範囲。	Hz		pass band, passing band	
2602	減衰帯域	フィルタなどにおいて、信号成分が阻止される周波数範囲。	Hz		attenuation band	
2603	帯域幅	フィルタなどの通過帯域の幅。 備考 帯域フィルタの場合は、2つの遮断周波数の差又は比(オクターブ)で表す。	Hz		band width	
2604	実効帯域幅	フィルタなどにおいて、次の2つの特性をもつ理想的フィルタの帯域幅。 (1) 周波数に対して一様な分布の信号成分を入力するとき、実際のフィルタと信号成分の通過量が等しい。 (2) 通過帯域内では純音に対して一定で最大の通過応答を示し、減衰帯域では応答しない。	Hz		equivalent band width	
2605	遮断周波数	フィルタなどにおいて、通過帯域と減衰帯域の境界の周波数。 備考 通常、応答が最大値より3dB低い周波数をいう。	Hz		cut-off frequency	
2606	パルス幅	パルスの立ち上がりから立ち下がりまで(立ち下がりから立ち上がりまで)の時間。 備考 1. 通常、パルスの立ち上がりと立ち下がり半値点間の時間で表す。 2. エコーの場合、パルス長ともいうこともある。	s		pulse width	
2607	信号処理利得	信号処理器において、出力端におけるSN比(dB)と入力端におけるSN比(dB)との差。 備考 信号処理器によるSN比の改善量を表す。	dB	PG	processing gain	
2621	SN比(えすえぬひ)	信号のパワーと雑音のパワーの比。 備考 1. 通常、デシベル表示される。 2. 信号対雑音比ということもある。	dB	SNR S/N	signal to noise ratio	
2622	SR比(えすあーるひ)	信号のパワーと残響のパワーの比。 備考 1. 通常、デシベル表示される。 2. 信号対残響比ともいうこともある。	dB	S/R	signal to reverberation ratio	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2623	検出確率	ソナーなどの信号検出において、信号が存在しているときに信号ありと判定する確率。 備考 入力信号のSN比、雑音の帯域幅、観測時間、信号検出の方法などを併せて明示する必要がある。			detection probability	
2624	誤警報確率	ソナーなどの信号検出において、信号が存在しないときに信号ありと判定する確率。 備考 入力信号のSN比、雑音の帯域幅、観測時間、信号検出の方法などを併せて明示する必要がある。			false alarm probability	
2625	検出指数	次の式で与えられる量。 $d = \{M_{(s+n)} - M_n\}^2 / \sigma^2$ ここに d: 検出指数 $M_{(s+n)}$ : (信号+雑音)の検波出力の平均値 $M_n$ : 雑音の検波出力の平均値 $\sigma^2$ : 雑音の検波出力の分散			detection index	検知指数
2626	ROC (あーるおーしー)	受信器入力端におけるSN比または検出指数を一定としたときの誤警報確率と検出確率の関係を表したものの。 備考 1. この関係を表した曲線をROC曲線という。 2. 検出確率と単位時間当たりの誤警報の数との関係を表すROC曲線をMODROC曲線という。			receiver operating characteristic	
2627	FOM (えふおーえむ)	ソナー送波レベル又は目標の音源レベルから与えられた条件のもとでの最小検出信号レベルを引いた値。 備考 1. FOMを他のソナーパラメータで表した例 (1)アクティブソナー FOM=SL-NL+AG-DT(雑音制限状態) 又は FOM=SL-RL-DT(残響制限状態) (2)パッシブソナー FOM=SL-NL+AG-DT ここに、 SL:アクティブソナーではソナー送波レベル、パッシブソナーでは目標の音源レベル NL:雑音レベル RL:等価残響レベル AG:アレイゲイン(雑音が等方性的場合は指向性利得DIに置き換えられる。) DT:検出いき(閾)値 2. 良さの指数ということもある。	dB	FOM	figure of merit	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2628	ソナー方程式	ソナーパラメータ相互の関係を表わし、ソナーの探知能力の評価などに用いられる方程式。 備考 ソナー方程式の例 (1) アクティブソナー モノスタティックソナーでは $SL-2TL+TS=NL-AG+DT$ (雑音制限状態) $SL-2TL+TS=RL+DT$ (残響制限状態) また、バイスタティックソナーでは、往復許容伝搬損失 $2TL$ を、送波器から目標までと目標から受波器までの片道許容伝搬損失の和に置換えなければならない。 (2) パッシブソナー $SL-TL=NL-AG+DT$ ここに、 SL:アクティブソナーではソナー送波レベル、パッシブソナーでは目標の音源レベル TL:許容し得る最大の片道伝搬損失 TS:ターゲットストレンジス NL:雑音レベル AG:アレイゲイン(雑音が等方性の場合、指向性利得DIに置き換えられる。) DT:検出いき(閾)値 RL:等価残響レベル			sonar equation	
2629	能力値	ソナー送波レベルから等価雑音レベルを引いた値。 備考 アクティブソナーの性能の一つ。	dB		performance figure	
2630	最小検出信号レベル MDL(えむでいーえる)	与えられた条件の下で、検出可能な最小の信号レベル。 備考 マスキングレベルに等しい。	dB	MDL	minimum detectable level	
2631	MDS (えむでいーえす)	一定の検出確率及び誤警報確率を与える1Hz当たりの入力信号のSN比。	dB	MDS	minimum detectable signal	
2632	マスキングレベル	雑音レベル又は残響レベルに検出いき(閾)値を加えた値。 備考 1. $ML = NL - AG + DT$ (雑音制限状態) 又は、 $ML = RL + DT$ (残響制限状態) ここに ML:マスキングレベル AG:アレイゲイン(雑音が等方性の場合、指向性利得DIに置き換えられる。) NL:雑音レベル DT:検出いき(閾)値(聴音の場合は認識ディファレンシャルRDに置き換えられる。) RL:等価残響レベル 2. 最小検出信号レベルに等しい。	dB	ML	masking level	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2633	ソナーパラメータ	ソナー方程式を構成する基本パラメータ。 備考 機器, 媒質, 目標に関するものに大別される。 (1) 機器に関するパラメータ SL:ソナー送波レベル(アクティブソナー) AG:アレイゲイン DI:指向性利得 DT:検出いき(閾)値 RD:認識ディファレンシャル (2) 媒質に関するパラメータ TL:伝搬損失(最大許容伝搬損失) RL:等価残響レベル NL:雑音レベル (3) 目標に関するパラメータ TS:ターゲットストレングス SL:目標の音源レベル(パッシブソナー)	dB		sonar parameter	
2634	信号余剰シグナルエクセス	受信信号のレベルからマスキングレベルを引いた値。	dB	SE	signal excess	
2635	ソナー送波レベル 正面送波レベル	送波器の実効音響中心から基準距離(特に規定がない場合は1m)にある主軸上の音圧レベル。 備考 1. その基準量は, 基準距離における基準音圧である。単位としては $1 \mu\text{Pa}$ を0dBとしたデシベル(dB)で表現する。 2. 送波レベルということもある。	dB	SL	sonar source level, axial source level	
2636	等価雑音レベル	ソナーのビームフォーマ出力における雑音の受信レベルを, 受波音響ビームに入射する等方性雑音の音圧レベルに換算した値。 備考 1. 雑音のレベルは, スペクトルレベルで表す場合と受信帯域を指定したバンドレベルで表す場合とがある。 2. 入力換算雑音レベルということもある。	dB		equivalent isotropic noise level	
2637	雑音レベル	ソナー背景雑音の周波数帯域に対応する, 受波点の雑音の音圧レベル。 備考 1. ソナーパラメータの一つ。 2. 電気回路などにおける雑音のレベルについてということもある。	dB	NL	noise level	
2638	等価残響レベル	アクティブソナーのビームフォーマ出力における残響の受信レベルを受波音響ビームの主軸方向から入射する平面波の音圧レベルに換算した値。 備考 1. パルス幅やビーム幅に依存する。 2. ソナーパラメータの一つ。 3. 入力換算残響レベルということもある。	dB	RL	equivalent plane wave reverberation level	
2639	検出いき(閾)値 DT(でいていー)	信号検出において, 一定の検出確率と誤警報確率のもとで信号の有無を判定するときの信号検出器の入力端でのSN比。	dB	DT	detection threshold	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2640	認識ディファレンシャル RD (あーるでいー)	指定された聴覚の検出システムにおいて、定められた検出確率となる場合の耳に提示された音のSN比。 備考 1. 信号と雑音を提示、測定するシステムの帯域幅を記述する必要がある。 2. 視覚による信号検出の場合にも用いることがある。 3. 認識ディファレンシャルは誤警報確率を含まない値であり、検出いき(閾)値とは異なる。 4. 検出レベル差ということもある。	dB	RD	recognition differential  detection differential	
2641	雑音制限状態	信号の検出が残響以外のソーナー背景雑音によって制限される状態。			noise-limited condition	
2642	残響制限状態	アクティブソーナーにおいて、信号の検出が残響によって制限される状態。			reverberation-limited condition	
2643	距離分解能	一定条件のもとで、それぞれ別の目標として区別できる2目標間の最小の距離。 備考 一定条件とは、目標は音源レベル又はターゲットストレングスが等しい点目標とし、規定条件として入力したSN比又は相当する運用条件など(海況など)をいう。	m, yd		range resolution	
2644	方位分解能	一定条件のもとで、それぞれ別の目標として区別できる2目標方位間のなす最小の角度。 備考 一定条件とは、目標はそれぞれ受信信号のレベルが等しい点目標とし、規定条件として受信信号のSN比又は相当する運用条件など(海況など)をいう。	…°		angular resolution, bearing resolution	
2645	周波数分解能	一定条件のもとで、近接した2周波をそれぞれ区別できる能力を示す値であって、その2周波の周波数差を表す。 備考 一定条件とは、周波数分析幅、SN比などをいう。	Hz		frequency resolution	

(4) 試験・測定

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2701	標準送受波器	定められた校正法に基づいて感度が厳密に校正・維持された送受波器。 備考 比較校正法の基準の送受波器として用いられる。			standard transducer	
2702	標準音源	定められた校正法に基づいて感度が厳密に校正・維持された音源。 備考 比較校正法の基準の音源として用いられる。			standard sound source	
2703	標準送波器	定められた校正法に基づいて感度が厳密に校正・維持された送波器。 備考 比較校正法の基準の送波器として用いられる。			standard sound projector	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2704	標準受波器	定められた校正法に基づいて感度が厳密に校正・維持された受波器。 備考 1. 比較校正法の基準の受波器として用いられる。 2. 標準ハイドロホンということもある。			standard hydrophone	
2705	音響管	電気音響変換器、音響材料などの各種の音響特性を測定するための管。			sound tube	
2706	カブラ	送受波器などの校正又は試験を行うとき、2つ以上の送受波器を結合するための媒質を満たした容器。			coupler, closed chamber	
2707	無響水槽	自由音場に近い状態を実現するため、壁面などに吸音材を用いて測定に有害な反射波を減少させた水槽。			anechoic tank	
2708	水中音響レンジ	艦船及び水中移動体の位置及び音響特性を評価するために水中に設置された計測装置。			underwater acoustic range	
2751	感度校正	一般に認められた測定法によって、電気音響変換器の感度を決定すること。			sensitivity calibration	
2752	音圧校正	受波音圧感度の感度校正を行うこと。 備考 カブラを用いて行う。			pressure calibration	
2753	音場校正	自由音場で送波又は受波の感度校正を行うこと。 備考 自由音場校正ということもある。			free-field calibration	
2754	相互校正	電気音響変換器における相反定理を応用して変換器の絶対校正を行うこと。			reciprocal calibration	
2755	比較校正	標準送波器、標準受波器又は標準送受波器と比較して感度校正を行うこと。			relative calibration	
2756	カブラ校正	音圧が一樣とみなすことができる小さな容器(カブラ)内で感度校正を行うこと。			coupler calibration	
2757	音響インテンシティ法	音圧と粒子速度を測定して音の強さをベクトル量として求める方法。 備考 音源の近傍における音の放射状況を観測するときの音響パワーの測定などに利用される。			sound intensity method, acoustic intensity method	

## (5) 運用

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2801	水測予察	ソナーを使用する海域の環境条件、予想される目標の諸元、戦術態様及び使用するソナーの諸元に基づき、探知距離、被探知距離、ソナーの最良の運用条件などを定められた方法により予測すること。 備考 ソナー予察ということもある。			sonar prediction	
2802	海況予報	対潜戦などに必要な水温、波浪、海潮流などについて解析し予報すること。				
2803	探知距離予報	対潜戦などに使用する各種音響装置の探知距離について予報すること。				

用語 番号	用語	定義	参 考			
			単位 記号	量 記号	対応英語	慣用語
2804	BT情報(びー ていじょうほう)	BTによって計測した海水中の鉛直方向の水温分布データ。				
2805	水測情報	ある海域における水温分布又は水測予察の結果などを定められた様式によって表現したデータ。 備考 ソナー情報ということもある。			sonar message	
2806	水温鉛直分布 図	海水の温度を深さごとに描いた図。			bathythermogram	
2807	音速プロファイル	海水中の鉛直方向の音速分布。			sound speed profile	
2808	ベストデプス BD(びーでい ー)	潜水艦が水上艦のハルソーナーの探知を避けるための最良の潜航深度。	m, ft		best depth	
2809	推定ソーナー探 知距離 PSR(びーえす あーる)	水測予察において、ソーナーの検出確率が50%になるときの推定探知距離。 備考 通常、ソーナーと目標との間の水平距離で表す。	m, yd		predicted sonar detecting range	
2810	BDR(びー でいーあーる)	ベストデプスにある潜水艦に対するハルソーナーの推定ソーナー探知距離。	m, yd		best depth range	
2811	PDR(びー でいーあーる)	潜望鏡深度にある目標に対する推定ソーナー探知距離。	m, yd		periscope depth range	
2812	MDR (えむでいー あーる)	ソフビの検出確率が50%になるときの推定探知距離。 備考 通常、ダイレクトパス伝搬による推定ソーナー探知距離をいう。	m, yd		medium detection range	
2813	DPR (でいーびー あーる)	ダイレクトパス伝搬による推定ソーナー探知距離。	m, yd		direct path range	
2814	BBR (びーびーあー る)	海底反射伝搬による推定ソーナー探知距離。 備考 通常、海底反射による探知範囲の内側までの距離をいう。	m, yd		bottom bounce range	
2815	CZR (しーぜつとあー る)	収束帯伝搬による推定ソーナー探知距離。 備考 1. 通常、CZの内側までの距離をいう。 2. CZの内側と外側との距離をCZ幅という。	m, yd		convergence zone range	
2816	最適ソーナー速 力	単位時間内に目標を捜索できる面積を最大とすることができる自艦速力。	kt		optimum sonar speed, ambient limited speed	
2817	最大ソーナー速 力	自艦速力を増加させた時、ソーナー自己雑音のレベルが急激に上昇する直前の速力。	kt		maximum sonar speed, break point speed	
2818	トポグラフィック ノイズストリッ ピング	サウンドチャンネル内の目標の捜索において、海底地形及び音速プロファイルを考慮して受波器の位置を選ぶことにより、水上船舶からの妨害音を低減すること。 備考 TNS(ていーえぬえす)ということもある。			topographic noise stripping	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2819	トポグラフィックシェーディング	海山などを利用して、被探知の防止又は水上船舶からの雑音の低減を図ること。			topographic shading	
2820	メガホン効果	水中目標の捜索において、海底地形のために探知距離が延伸される効果。 備考 浅海から深海に伝搬する音波が、海底傾斜のために反射するたびにグレージング角が小さくなり、サウンドチャンネル伝搬になるときに効果が大きくなる。			megaphone effect	
2831	探信	アクティブソナーにおける一連の送信及び受信。			echo ranging	
2832	聴音	目標の放射音又は反響音を受信し、聴覚により目標の情報を得ること。			listening	
2833	探知	ソナーにより目標の信号又は目標の存在を認識すること。			contact, detection	
2834	失探	いったん探知したものが探知できなくなること。			lost contact	
2835	虚探知	目標でないものを目標と認識すること。			false contact	
2836	再探知	失探した目標を再び探知すること。			regain contact	
2837	測的	目標の方位、距離、深度、速力などの諸元を測定又は算出すること。				
2838	追尾	目標の動きに追従しながら継続的に測的すること。			tracking	
2839	探知確率	ソナーの捜索において、目標が存在する場合に目標を探知する確率。 備考 目標の探知に関する目標パラメーター、環境条件、ソナーの運用要領などの条件を併せて明示する必要がある。				
2840	位置局限ローカリゼーション	目標の存在範囲を測定又は算出すること。			localization	
2841	アンビギュエティ除去	直線配列の受波器を用いたパッシブソナーにおいて、目標方位の左右を判別できない状態(ambiguity)が生じた場合に真の目標方位を決定すること。 備考 アンビ除去ということもある。			ambiguity resolution	
2842	目標運動解析TMA(ていーえむえー)	方位線情報又はローファークの情報をもとに目標の針路、速力、位置などを求めること。			target motion analysis	
2850	目標類別	ソナーで得られた情報から、目標であるかどうか又は目標の種類、状態などを判定すること。 備考 ソナー以外の情報を含める場合もある。			classification	
2851	信号識別	受信した信号を解析し、発生源などを推定すること。				
2852	シグネチャ	目標からの放射音又は反響音に含まれる目標固有の特性。			signature	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2853	アスペクト	ソナーに対する目標の向き。 備考 通常、目標が艦船の場合は艦首、斜め艦首、正横、艦尾などと表現する。			aspect	
2854	ピップ	ソナーの表示装置に表示される反響音の映像。			pip	
2855	目標幅	目標からの放射音又は反響音がソナーの表示装置に表示される角度の幅。			target width	
2856	ターンカウント	目標艦船のプロペラ軸数、ブレード数、回転数など艦船固有の特性を知るため、受信した目標音のリズムを数えること又は数えた数。			turn count	
2857	目標の厚み	Aスコープ上における目標の距離方向の長さ。				
2858	ハイト	機雷探知機で計測された係維機雷の海底からの高度。			height	
2859	クラスター	機雷探知機により得られた目標位置の集合。			cluster	
2860	奥行長	機雷探知機に表示される水中目標の距離方向の長さ。				
2861	サイドエコー	機雷探知機などにおいて、サイドローブのため表示目標と同一距離の左右両側に信号が現われる現象。			side echo	
2862	シャドウ	機雷探知機などで、目標の後方に音波が到達しないため目標映像の後方が影のようにになっている映像部分。			shadow	
2863	特徴素	受信信号から抽出した目標に関する特徴的な信号要素。 備考 ローファグラムの場合、受信信号強度、受信信号幅、安定度などがある。				
2864	バスタブパターン	目標又は受波器の移動に伴い、広帯域雑音のマルチパス干渉によりローファグラム上に最接近点(CPA)を中心に双曲線状のしま(縞)模様(バスタブ状)として表示される目標信号の映像パターン。			bathtub pattern	
2901	SCD (えすしーでいー)	PPI表示において、自艦位置を中心に置く表示方式。			ship center display	
2902	TCD (ていしーでいー)	PPI表示において、目標位置を中心に置く表示方式。			target center display	
2903	ドウェルタイム掃引休止時間	アクティブソナーにおいて、受信表示終了時点と次の受信表示開始時点との時間。			dwell time	
2904	ページング	ローファグラムなどの表示画面を一度に次の又は前の画面に切り替えること。			paging	
2905	スクロール	ローファグラムなどの表示画面を上下又は左右にずらすこと。			scroll	
2906	フルスケールフライバック	設定した探信レンジ一杯まで受信した後、次の探信周期に移ること。			full scale fly back	
2907	カーソルフライバック	距離カーソルの位置で受信を終わって次の探信周期に移ること。			cursor fly back	

用語番号	用語	定義	参 考			
			単位記号	量記号	対応英語	慣用語
2908	カーソル	目標の方位, 距離, 周波数の読み取り, 表示画面の調整などのため, ソナーの表示装置の表示面上における任意の位置に移動できる表示の線又はマーク。			cursor	
2909	艦首カーソル	自艦の艦首方向をソナーの表示画面上又は記録紙上に表示する線又はマーク。			bow cursor	
2910	艦尾カーソル	自艦の艦尾方向をソナーの表示画面上又は記録紙上に表示する線又はマーク。			stern cursor	
2911	ハーモニックカーソル	周波数分析画面において, 0Hzを始点とする等間隔周波数カーソル。			harmonic cursor	
2912	テンポイントカーソル	周波数分析画面において, 指定した周波数を中心として等間隔に10分割して表示される11本のカーソル。			ten point cursor	
2913	PPI表示(ぴーぴーあいひょうじ)	円周方向に方位, 半径方向に距離を表示する極座標の表示形式。			plan position indication	
2914	Aスコープ表示(えーすこーぷひょうじ)	横軸に方位, 距離, 又は周波数を, 縦軸に受信信号レベルをとった直角座標の表示形式。 備考 1. 縦軸, 横軸を逆にとる表示もある。 2. Aスキャン表示ということもある。			A-scope indication A-scan indication	
2915	Bスコープ表示(びーすこーぷひょうじ)	横軸に方位又は周波数, 縦軸に距離又は時間をとり, 信号レベルを輝度などで映像表示する直角座標の表示形式。 備考 Bスキャン表示ということもある。			B-scope indication B-scan indication	
2916	SSI表示(えすえすあいひょうじ)	所定の方位範囲, 距離範囲を拡大した表示形式。			sector scan indication	
2917	TDI表示(ていーでいーあいひょうじ)	縦軸に距離, 横軸にドップラー周波数変移に基づく変距をとった表示形式。 備考 変距とは目標方位方向の目標速力成分をいう。			target doppler indication	
2918	ピングヒストリー表示	横軸に探信回数, 縦軸に距離をとり, 特定の方向の信号レベルを輝度などで映像表示する信号履歴の表示形式。				
2919	Jスコープ表示(じえいすこーぷひょうじ)	円周方向に方位, 半径方向に信号レベルをとった極座標の表示形式。			J-scope indication	
2920	B-A表示(びーえーひょうじ)	横軸に方位, 縦軸に信号レベルを表示する直角座標の表示形式。 備考 B-L表示(びーえるひょうじ)ということもある。			bearing amplitude indication bearing level indication	

用語 番号	用 語	定 義	参 考			
			単位 記号	量 記号	対応英語	慣用語
2921	B-T表示 (びーていー ひょうじ)	横軸に方位, 縦軸に経過時間をとり, 信号レベルを輝度などで映像表示する表示形式。 備考 BTR表示(びーていーあーるひょうじ)ということもある。			bearing time indication  bearing time recorder indication	
2922	BTR-A表示 (びーていー あーるえーひょ うじ)	B-T表示とB-A表示を組み合わせて上下に並べた表示形式。				
2923	F- $\theta$ 表示(え ふしーたーひょ うじ)	横軸に周波数, 縦軸に受信チャンネル(方位)をとり, 信号レベルを輝度, 濃淡などで表した表示形式。				
2924	ローファークラ ム表示	横軸に周波数, 縦軸に経過時間をとり, 受信信号レベルを輝度, 濃淡などで表した表示形式。 備考 グラム表示ということもある。			lofargram indication	
2925	バーニア表示	ローファークラムの一部分を拡大した表示形式。 備考 VER表示とも表記する。			vernier indication	
2951	ハルマスカー	船体に取り付けた帯状の管に小さな孔を設け, 空気を吹き出して船体周辺に気泡層を形成し, 船体からの放射雑音を低減する装置。			hull masker	
2952	プレイリーマス カー	プロペラ前縁の半径方向に多数の小さな孔を設け, 空気を吹き出してプロペラ周辺に気泡層を形成し, プロペラ雑音を低減する装置。			prairie masker	
2953	音響管制	相手ソーナーからの探知を避けるために艦内で発生する雑音を一定の基準にしたがって規制すること。			noise emission control	

## 用語索引 (五十音順)

用 語	番 号	対 応 英 語
<b>〔あ〕</b>		
ROC	2626	receiver operating characteristic
RCG	2366	reverberation control of gain
RD	2640	recognition differential
RDT	2306	rotating directional transmission
アクティブソナー	2002	active sonar
アクティブソノブイ	2021	active sonobuoy
アクティブノイズコントロール	2412	active noise control
アクティブ防振	2404	active vibration control
アスペクト	2853	aspect
アダプティブビームフォーミング	2336	adaptive beamforming
圧電現象	2225	piezoelectric phenomenon
圧電セラミックス	2226	piezoelectric ceramics
アレイ	2215	array
アレイゲイン	2539	array gain
アンビギュエティ除去	2841	ambiguity resolution
アンビ除去(同)	2841	ambiguity resolution
<b>〔い〕</b>		
移相整相	2332	
位置局限	2840	localization
<b>〔え〕</b>		
えい航具(同)	2154	
えい航式アレイソナー	2014	towed array sonar system
えい航式ノイズメーカー	2154	towed noise maker
えい航式パッシブソナー(同)	2014	
ANC	2337	adaptive noise canceller
ALI	2388	automatic line integration
AGC	2367	automatic gain control
Aスキャン表示(同)	2914	A-scan indication
Aスコープ表示	2914	A-scope indication
ABF	2336	adaptive beamforming
SR比	2622	signal to reverberation ratio
SEA法	2401	statistical energy analysis method
SSI表示	2916	sector scan indication
SN比	2621	signal to noise ratio
SFM	2319	stepped frequency modulation
SCD	2901	ship center display
SDPS	2019	sonobuoy data processing system
SDT	2308	steering directional transmission
NAU	2152	noise augmentation unit

備考 用語索引中の用語の後ろに(同)、(慣)とあるのはそれぞれ同義語及び慣用語を表す。

用 語	番 号	対 応 英 語
FFT	2356	fast Fourier transform
FM相関	2376	FM correlation
FOM	2627	figure of merit
F- $\theta$ 表示	2923	
FDAGC	2370	frequency domain automatic gain control
MCC	2326	maintenance of close contact
MDR	2812	medium detection range
MDS	2631	minimum detectable signal
MDL	2630	minimum detectable level
エリアシング	2354	aliasing
LFM	2318	linear frequency modulation
円筒形振動子	2220	
エンドファイアパターン	2530	endfire pattern
〔お〕		
ODN	2368	own Doppler nullification
ODT	2305	omnidirectional transmission
オクターブバンド分析	2384	octave band analysis
奥行長	2860	
お手玉送信	2312	multipulse transmission
折り返しひずみ(慣)	2354	
音圧型受波器	2212	pressure hydrophone
音圧型ハイドロホン	2212	pressure hydrophone
音圧感度	2544	pressure sensitivity, voltage sensitivity
音圧傾度型受波器	2213	pressure-gradient hydrophone
音圧傾度型ハイドロホン	2213	pressure-gradient hydrophone
音圧校正	2752	pressure calibration
音響インテンシティ法	2757	sound intensity method, acoustic intensity method
音響管	2705	sound tube
音響管制	2953	noise emission control
音響ステルス	2420	
音響測位装置	2056	acoustic positioning system
音響測深機	2055	echo sounder, fathometer
音響測深儀(同)	2055	echo sounder, fathometer
音響中心	2553	acoustic center
音響透過損失	2505	sound reduction index, sound transmission loss
音響透過率	2502	sound transmission coefficient
音響パワー反射率	2501	sound power reflection coefficient
音響反射率(同)	2501	sound reflection coefficient
音響標的	2104	
音響窓	2232	acoustic window
音源の電圧感度	2542	sensitivity to voltage
音源の電流感度	2543	sensitivity to current
音源の電力感度	2541	sensitivity to electric power

用 語	番 号	対 応 英 語
音場校正	2753	free-field calibration
音速プロファイル	2807	sound speed profile
〔か〕		
カーソル	2908	cursor
カーソルフライバック	2907	cursor fly back
カーディオイドパターン	2531	cardioid pattern
海況予報	2802	
開口合成(同)	2218	synthtic aperture
海底音波探査機	2059	acoustic bottom profiler
可逆変換器	2204	reversible transducer
仮想音響中心(同)	2553	virtual acoustic center
カプラ	2706	coupler, closed chamber
カプラ校正	2756	coupler calibration
可変深度ソナー	2017	variable depth sonar
艦首カーソル	2909	bow cursor
艦船用ソノブイ信号処理装置(同)	2019	
感度	2540	sensitivity
感度校正	2751	sensitivity calibration
感度積	2550	
艦尾カーソル	2910	stern cursor
〔き〕		
キールソナー	2012	keel sonar
基準軸	2532	reference axis
基準点	2552	reference point
逆整相	2333	
逆探ソナー	2052	intercept sonar
CASSソノブイ	2022	command active sonobuoy system
Q	2562	quality factor
吸音くさび	2417	sound absorbing wedge
吸音材	2416	sound absorber
吸音率	2503	sound power absorption coefficient, sound absorption coefficient
極性一致相関	2377	polarity coincidence correlattion
虚探知	2835	false contact
距離分解能	2643	range resolution
機雷探知機	2051	mine hunting sonar
〔く〕		
空間フィルタ	2338	spatial filter
クラスター	2859	cluster
グラム表示(同)	2924	lofargram indication
グレーティングローブ	2535	grating lobe
〔け〕		
ケプストラム分析	2389	cepstrum analysis
検出	2360	detection

用 語	番 号	対 応 英 語
検出いき(閾)値	2639	detection threshold
検出確率	2623	detection probability
検出指数	2625	detection index
検出レベル差(同)	2640	detection differential
減衰帯域	2602	attenuation band
検知指数(慣)	2625	
検波積分	2361	post detection integral
〔こ〕		
航海用ソナー	2053	navigation sonar
交互送信	2314	alternate transmission
合成開口	2218	synthtic aperture
高速フーリエ変換	2356	fast Fourier transform
高分子圧電材料	2229	piezoelectric polymer
コーナーレフレクタ(同)	2105	corner reflector
誤警報確率	2624	false alarm probability
コンフォーマルアレイ	2216	conformal array
〔さ〕		
SURTASS	2016	surveillance TASS
最小検出信号レベル	2630	minimum detectable level
最大ソナー速力	2817	maximum sonar speed, break point speed
再探知	2836	regain contact
最適ソナー速力	2816	optimum sonar speed, ambient limited speed
最適フィルタ(同)	2381	optimum filter
サイドエコー	2861	side echo
サイドスキャンソナー	2058	side scan sonar
サイドルッキングソナー(慣)	2058	
サイドローブ	2534	side lobe
雑音監査機	2060	noise level monitor
雑音制限状態	2641	noise-limited condition
雑音レベル	2637	noise level
残響制限状態	2642	reverberation-limited condition
サンプリング周波数	2352	sampling frequency
サンプリング定理	2351	sampling theory
〔し〕		
CZR	2815	convergence zone range
CFAR	2364	constant false alarm rate, constant false alarm receiver
Jスコープ表示	2919	J-scope indication
シェーデッド変換器	2207	shaded transducer
シェーディング	2329	shading
時間帯域幅積(同)	2358	time-bandwidth product
自艦ドップラー消去	2368	own Doppler nullification
磁気ひずみ(歪)現象(同)	2228	magnetostrictive phenomenon
シグナルエクセス	2634	signal excess

用 語	番 号	対 応 英 語
シグネチャ	2852	signature
指向指数	2538	directivity index
指向性	2526	directivity
指向性関数	2527	directivity function
指向係数	2537	directivity factor
指向性パターン	2528	directional pattern
指向性利得	2538	directional gain
指向幅	2536	beam width
実効音響中心	2553	effective acoustic center
実効帯域幅	2604	equivalent band width
失探	2834	lost contact
遮音材	2418	acoustical insulator
遮音率	2504	
遮断周波数	2605	cut-off frequency
シャドー	2862	shadow
ジャマー	2153	jammer
自由アドミタンス	2558	free admittance
自由インピーダンス	2554	free impedance
自由音場校正(同)	2753	free-field calibration
周波数分解能	2645	frequency resolution
周波数分析	2382	frequency analysis
主極	2533	main lobe
主軸	2532	principal axis
受信	2302	reception
受信感度	2547	
受信器	2304	receiver
受信レスポンス(慣)	2547	
受聴	2391	listening
受波	2202	sound reception
受波音圧感度	2544	pressure sensitivity, voltage sensitivity
受波感度(同)	2545	
受波器	2209	hydrophone
受波自由音場感度	2545	free-field sensitivity, free-field voltage sensitivity
受波電圧感度	2545	free-field sensitivity, free-field voltage sensitivity
受波電流感度	2546	free-field current sensitivity
乗算処理	2363	
正面送波レベル	2635	axial source level
磁わい(歪)現象	2228	magnetostrictive phenomenon
信号識別	2851	
信号処理利得	2607	processing gain
信号対雑音比(同)	2621	signal to noise ratio
信号対残響比(同)	2622	signal to reverberation ratio
信号余剰	2634	signal excess

用 語	番 号	対 応 英 語
振動子	2219	
振動絶縁(同)	2402	vibration isolation
振動素子	2224	
〔す〕		
水温鉛直分布図	2806	bathythermogram
水温記録器(同)	2108	bathythermograph
水上艦用えい航式アレイソナー(同)	2015	
水測情報	2805	sonar message
水測予察	2801	sonar prediction
水測予察器	2107	
水中音響レンジ	2708	underwater acoustic range
水中通話機	2057	underwater telephone
推定ソナー探知距離	2809	predicted sonar detecting range
スキャニング受信	2321	scanning reception
スクロール	2905	scroll
スプリットビーム相関	2380	split beam correlation
スプリットビーム受信	2323	split beam reception
〔せ〕		
整合層	2233	matching layer
斉合度	2551	
制止アドミタンス	2560	blocked admittance
制止インピーダンス	2556	blocked impedance
制振	2403	vibration damping
制振材料	2405	damping material
制振塗料	2406	damping paint
整相	2330	array phasing, phase compensation
整相器(慣)	2328	
制動アドミタンス(慣)	2560	
制動インピーダンス(慣)	2556	
全指向性	2529	omni-directional
〔そ〕		
掃引休止時間	2903	dwel time
相関関数	2373	correlation function
相関係数	2374	correlation coefficient
相関処理	2372	correlation, correlation processing
相互校正	2754	reciprocal calibration
送受波器	2210	underwater acoustic transducer, sonar transducer
送信	2301	transmission
送信器	2303	transmitter
送信セクタ幅	2310	
送波	2201	sound projection
送波感度(同)	2542	
送波器	2208	underwater sound projector

用 語	番 号	対 応 英 語
送波電圧感度	2542	sensitivity to voltage
送波電流感度	2543	sensitivity to current
送波電力感度	2541	sensitivity to electric power
送波レベル(同)	2635	sonar source level
相反係数	2549	reciprocity coefficient, reciprocity parameter
相反定理	2548	reciprocity principle
相反変換器	2205	reciprocal transducer
双ビーム受信(慣)	2323	
ソナー	2001	sonar
ソナー情報(同)	2805	sonar message
ソナー送波レベル	2635	sonar source level
ソナードーム	2413	sonar dome
ソナードーム挿入損失	2506	sonar dome insertion loss
ソナードーム損失指向性パターン	2507	sonar dome loss directivity pattern
ソナーパラメータ	2633	sonar parameter
ソナービーコン	2106	sonar beacon
ソナー方程式	2628	sonar equation
ソナー予察(同)	2801	sonar prediction
測的	2837	
速度型受波器(同)	2213	velocity hydrophone
速度型ハイドロホン(同)	2213	velocity hydrophone
側面アレイ(同)	2217	
ソノブイ	2020	sonobuoy
[た]		
ターンカウント	2856	turn count
帯域幅	2603	band width
DICASSソノブイ	2023	directional command active sonobuoy system
対電圧感度	2542	sensitivity to voltage
対電流感度	2543	sensitivity to current
対電力感度	2541	sensitivity to electric power
ダイファーソノブイ	2025	DIFAR sonobuoy
TACTASS	2015	tactical TASS
TASS	2014	towed array sonar system
多ビーム送信	2309	multibeam transmission
探信	2831	echo ranging
探知	2833	contact, detection
探知確率	2839	
探知距離予報	2803	
タンデム送信	2313	tandem transmission
単発探信	2324	single ping
単パルス送信	2311	single pulse transmission
[ち]		
遅延整相	2331	

用 語	番 号	対 応 英 語
力係数(慣)	2521	
力係数(慣)	2522	
力係数(慣)	2523	
力係数(慣)	2524	
聴音	2832	listening
聴音測距ソーナー(同)	2061	passive ranging sonar
吊下式ソーナー	2018	dipping sonar
超磁わい(歪)材料	2230	giant magnetostrictive materials
直角変調(同)	2359	quadrature modulation
直交変調	2359	quadrature modulation
[つ]		
追尾	2838	tracking
通過帯域	2601	pass band, passing band
[て]		
TRDT	2307	triple rotating directional transmission
TNS(同)	2818	topographic noise stripping
DFT	2357	discrete Fourier transform
TMA	2842	target motion analysis
TCD	2902	target center display
TW積	2358	time-bandwidth product
DT	2639	detection threshold
TDI表示	2917	target doppler indication
DPR	2813	direct path range
TVG	2365	time varied gain
デコイ	2151	decoy
デモン処理	2386	de-modulated noise processing
電気音響結合係数(1)	2523	electroacoustic coupling coefficient (1)
電気音響結合係数(2)	2524	electroacoustic coupling coefficient (2)
電気音響力係数(1)	2523	electroacoustic force factor (1)
電気音響力係数(2)	2524	electroacoustic force factor (2)
電気音響変換器	2206	electroacoustic transducer
電気音響変換効率	2525	efficiency of electroacoustic transducer, electroacoustic efficiency
電気音響変換能率(同)	2525	efficiency of electroacoustic transducer, electroacoustic efficiency
電気機械結合係数(1)	2521	electromechanical coupling coefficient (1)
電気機械結合係数(2)	2522	electromechanical coupling coefficient (2)
電気機械力係数(1)	2521	electromechanical force factor (1)
電気機械力係数(2)	2522	electromechanical force factor (2)
電気ひずみ(歪)現象(同)	2227	electrostrictive phenomenon
テンポイントカーソル	2912	ten point cursor
電わい(歪)現象	2227	electrostrictive phenomenon
[と]		
動アドミタンス	2561	motional admittance
動インピーダンス	2557	motional impedance

用 語	番 号	対 応 英 語
ドウェルタイム	2903	dwel time
等価雑音レベル	2636	equivalent isotropic noise level
等価残響レベル	2638	equivalent plane wave reverberation level
透過率(同)	2502	sound transmission coefficient
同期探信	2325	
統計的エネルギー解析法(同)	2401	statistical energy analysis method
特徴素	2863	
ドップラーソナー	2054	Doppler sonar
トポグラフィックシェーディング	2819	topographic shading
トポグラフィックノイズストリッピング	2818	topographic noise stripping
トリプレーン	2105	tri-plane
〔な〕		
ナイキスト周波数	2353	Nyquist rate
〔に〕		
二重防振	2408	double resilient mount
入力換算雑音レベル(同)	2636	
入力換算残響レベル(同)	2638	
認識ディファレンシャル	2640	recognition differential
〔の〕		
能力値	2629	performance figure
〔は〕		
バーニア表示	2925	vernier indication
バーニア分析	2387	vernier analysis
ハーモニックカーソル	2911	harmonic cursor
ハイスキュープロペラ	2421	highly skewed propeller
バイスタティックソナー	2004	bistatic sonar
ハイト	2858	height
ハイドロホン	2209	hydrophone
バイモルフ形振動子	2221	bimolf element
配列	2215	array
配列利得	2539	array gain
バウソナー	2013	bow sonar
バスhtubパターン	2864	bath tub pattern
発音弾	2103	explosive sound source
パッシブソナー	2005	passive sonar
パッシブソノブイ	2024	passive sonobuoy
パッシブレレンジングソナー	2061	passive ranging sonar
発信余韻	2392	
バッフル板	2414	baffle plate
パラメトリック音源	2211	parametric sound source
パルス圧縮	2378	pulse compression
パルス幅	2606	pulse width
ハルソナー	2011	hull sonar

用 語	番 号	対 応 英 語
ハルマスマーカー	2951	hull masker
反射材	2419	sound reflector
[ひ]		
PRN	2320	pseudorandom noise
B-A表示	2920	bearing amplitude indication
PSR	2809	predicted sonar detecting range
PFM	2317	pulsed frequency modulated wave
B-L表示(同)	2920	bearing level indication
PCC(同)	2377	polarity coincidence correlation
PCW	2316	pulsed continuous wave
Bスキャン表示(同)	2915	B-scan indication
Bスコープ表示	2915	B-scope indication
BD	2808	best depth
BT	2108	bathymograph
BDR	2810	best depth range
PDR	2811	periscope depth range
BTR-A表示	2922	
BTR表示(同)	2921	bearing time recorder indication
PDAGC	2369	post detection automatic gain control
BT情報	2804	
BT積	2358	time-bandwidth product
PDPC	2379	post detection pulse compression
B-T表示	2921	bearing time indication
BBR	2814	bottom bounce range
PPI表示	2913	plan position indication
ビームステアリング	2335	beam steering
ビームパターン(同)	2528	beam pattern
ビーム幅	2536	beam width
ビームフォーマ	2328	beamformer
ビームフォーミング	2327	beamforming
比較校正	2755	relative calibration
光ファイバーハイドロホン	2214	optical fiber hydrophone, fiber optic hydrophone
ピップ	2854	pip
標準音源	2702	standard sound source
標準送受波器	2701	standard transducer
標準受波器	2704	standard hydrophone
標準送波器	2703	standard sound projector
標準ハイドロホン(同)	2704	standard hydrophone
標本化周波数(同)	2352	sampling frequency
標本化定理(同)	2351	sampling theory
ピンガー	2102	pinger
ピングヒストリー表示	2918	
[ふ]		

用 語	番 号	対 応 英 語
VDS	2017	variable depth sonar
VLADソノブイ	2026	vertical line array DIFAR sonobuoy
フィルタ	2383	wave filter, filter
フーリエ変換	2355	Fourier transform
負荷時アドミタンス	2559	loaded admittance
負荷時インピーダンス	2555	loaded impedance
複合圧電材料	2231	piezoelectric composites
副極	2534	side lobe
フランクアレイ	2217	flank array
プリフォームドビーム	2334	preformed beam
フルスケールフライバック	2906	full scale fly back
プレイリーマーカー	2952	prairie masker
フレックステンショナル型振動子	2223	flextentional transducer
プログラム送信	2315	
〔へ〕		
ページング	2904	paging
ベストデプス	2808	best depth
変換器	2203	transducer
〔ほ〕		
方位分解能	2644	angular resolution, bearing resolution
防振	2402	vibration isolation
防振管継手	2409	vibration insulation coupling
防振材	2410	vibration isolator
防振支持	2411	vibration isolation support
防振塗料(同)	2406	damping paint
〔ま〕		
マスキングレベル	2632	masking level
待ち受け受信	2322	preformed beam reception
待ち受けビーム(同)	2334	preformed beam
マッチドフィルタ	2381	matched filter
〔む〕		
無響水槽	2707	anechoic tank
無指向性(同)	2529	omni-directional
〔め〕		
メインローブ	2533	main lobe
メガホン効果	2820	megaphone effect
〔も〕		
モーショナルアドミタンス	2561	motional admittance
モーショナルインピーダンス	2557	motional impedance
目標運動解析	2842	target motion analysis
目標の厚み	2857	
目標幅	2855	target width
目標類別	2850	classification

用 語	番 号	対 応 英 語
モノスタティックソナー 〔よ〕	2003	monostatic sonar
良さの指数(同) 〔ら〕	2627	figure of merit
ラバードーム	2415	rubber dome
ラフトマウント	2407	raft mount
ランジュバン型振動子 〔り〕	2222	Langevin type transducer
離散的フーリエ変換(同) 〔る〕	2357	discrete Fourier transform
累加処理 〔れ〕	2362	
レスポнда	2101	responder
レプリカ相関	2375	replica correlation
レンジゲート 〔ろ〕	2371	range gate
ローカリゼーション	2840	localization
ローファー	2385	low frequency analyzing and recording
ローファーグラム表示	2924	lofargram indication
ローファーソノブイ	2027	LOFAR sonobuoy

## 英語索引 (アルファベット順)

英 語	番 号	用 語
[A]		
acoustic bottom profiler	2059	海底音波探査機
acoustic center	2553	音響中心
acoustic intensity method	2757	音響インテンシティ法
acoustic positioning system	2056	音響測位装置
acoustic window	2232	音響窓
acoustical insulator	2418	遮音材
active noise control	2412	アクティブノイズコントロール
active sonar	2002	アクティブソナー
active sonobuoy	2021	アクティブソノブイ
active vibration control	2404	アクティブ防振
adaptive beamforming	2336	ABF, アダプティブビームフォーミング
adaptive noise canceller	2337	ANC
aliasing	2354	エイリアシング
alternate transmission	2314	交互送信
ambient limited speed	2816	最適ソナー速力
ambiguity resolution	2841	アンビギュエティ除去, アンビ除去
anechoic tank	2707	無響水槽
angular resolution	2644	方位分解能
array	2215	アレイ, 配列
array gain	2539	アレイゲイン, 配列利得
array phasing	2330	整相
A-scan indication	2914	Aスキャン表示
A-scope indication	2914	Aスコープ表示
aspect	2853	アスペクト
attenuation band	2602	減衰帯域
automatic gain control	2367	AGC
automatic line integration	2388	ALI
axial source level	2635	正面送波レベル
[B]		
baffle plate	2414	バッフル板
band width	2603	帯域幅
bathtub pattern	2864	バスタブパターン
baththermogram	2806	水温鉛直分布図
baththermograph	2108	BT, 水温記録器
beam pattern	2528	ビームパターン
beam steering	2335	ビームステアリング
beam width	2536	ビーム幅, 指向幅
beamformer	2328	ビームフォーマ
beamforming	2327	ビームフォーミング
bearing amplitude indication	2920	B-A表示

英 語	番 号	用 語
de-modulated noise processing	2386	デモン処理
detection	2360	検出
detection	2833	探知
detection differential	2640	検出レベル差
detection index	2625	検出指数
detection probability	2623	検出確率
detection threshold	2639	検出いき(閾)値, DT
DIFAR sonobuoy	2025	ダイファーソノブイ
dipping sonar	2018	吊下式ソナー
direct path range	2813	DPR
directional command active sonobuoy system	2023	DICASSソノブイ
directional gain	2538	指向性利得
directional pattern	2528	指向性パターン
directivity	2526	指向性
directivity factor	2537	指向係数
directivity function	2527	指向性関数
directivity index	2538	指向指数
discrete Fourier transform	2357	DFT, 離散的フーリエ変換
Doppler sonar	2054	ドップラーソナー
double resilient mount	2408	二重防振
dwelt time	2903	ドウェルタイム, 掃引休止時間
[E]		
echo ranging	2831	探信
echo sounder	2055	音響測深機, 音響測深儀
effective acoustic center	2553	実効音響中心
efficiency of electroacoustic transducer	2525	電気音響変換効率, 電気音響変換能率
electroacoustic coupling coefficient(1)	2523	電気音響結合係数(1)
electroacoustic coupling coefficient (2)	2524	電気音響結合係数(2)
electroacoustic efficiency	2525	電気音響変換効率, 電気音響変換能率
electroacoustic force factor (1)	2523	電気音響力係数(1)
electroacoustic force factor (2)	2524	電気音響力係数(2)
electroacoustic transducer	2206	電気音響変換器
electromechanical coupling coefficient (1)	2521	電気機械結合係数(1)
electromechanical coupling coefficient (2)	2522	電気機械結合係数(2)
electromechanical force factor (1)	2521	電気機械力係数(1)
electromechanical force factor (2)	2522	電気機械力係数(2)
electrostrictive phenomenon	2227	電わい(歪)現象, 電気ひずみ(歪)現象
endfire pattern	2530	エンドファイアパターン
equivalent band width	2604	実効帯域幅
equivalent isotropic noise level	2636	等価雑音レベル
equivalent plane wave reverberation level	2638	等価残響レベル
explosive sound source	2103	発音弾

英 語	番 号	用 語
bearing level indication	2920	B-L表示
bearing resolution	2644	方位分解能
bearing time indication	2921	B-T表示
bearing time recorder indication	2921	BTR表示
best depth	2808	ベストデプス, BD
best depth range	2810	BDR
bimolf element	2221	バイモルフ形振動子
bistatic sonar	2004	バイスタティックソーナー
blocked admittance	2560	制止アドミタンス
blocked impedance	2556	制止インピーダンス
bottom bounce range	2814	BBR
bow cursor	2909	艦首カーソル
bow sonar	2013	バウソーナー
break point speed	2817	最大ソーナー速力
B-scan indication	2915	Bスキャン表示
B-scope indication	2915	Bスコープ表示
[C]		
cardioid pattern	2531	カーディオイドパターン
cepstrum analysis	2389	ケプストラム分析
classification	2850	目標類別
closed chamber	2706	カプラ
cluster	2859	クラスター
command active sonobuoy system	2022	CASSソノブイ
conformal array	2216	コンフォーマルアレイ
constant false alarm rate	2364	CFAR
constant false alarm receiver	2364	CFAR
contact	2833	探知
convergence zone range	2815	CZR
corner reflector	2105	コーナーレフレクタ
correlation	2372	相関処理
correlation coefficient	2374	相関係数
correlation function	2373	相関関数
correlation processing	2372	相関処理
coupler	2706	カプラ
coupler calibration	2756	カプラ校正
cursor	2908	カーソル
cursor fly back	2907	カーソルフライバック
cut-off frequency	2605	遮断周波数
[D]		
damping material	2405	制振材料
damping paint	2406	制振塗料, 防振塗料
decoy	2151	デコイ
de-modulated noise processing	2386	デモン処理

英 語	番 号	用 語
false contact	2835	虚探知
fast Fourier transform	2356	FFT, 高速フーリエ変換
fathometer	2055	音響測深機, 音響測深儀
fiber optic hydrophone	2214	光ファイバーハイドロホン
figure of merit	2627	FOM, 良さの指数
filter	2383	フィルタ
flank array	2217	フランクアレイ
flexentional transducer	2223	フレックステンショナル型振動子
FM correlation	2376	FM相関
Fourier transform	2355	フーリエ変換
free admittance	2558	自由アドミタンス
free impedance	2554	自由インピーダンス
free-field calibration	2753	音場校正, 自由音場校正
free-field current sensitivity	2546	受波電流感度
free-field sensitivity	2545	自由音場感度
free-field voltage sensitivity	2545	受波電圧感度
frequency analysis	2382	周波数分析
frequency domain automatic gain control	2370	FDAGC
frequency resolution	2645	周波数分解能
full scale fly back	2906	フルスケールフライバック
[G]		
giant magnetostrictive materials	2230	超磁わい(歪)材料
grating lobe	2535	グレーティングローブ
[H]		
harmonic cursor	2911	ハーモニックカーソル
height	2858	ハイト
highly skewed propeller	2421	ハイスキュープロペラ
hull masker	2951	ハルマーカー
hull sonar	2011	ハルソーナー
hydrophone	2209	受波器, ハイドロホン
[I]		
intercept sonar	2052	逆探ソーナー
[J]		
jammer	2153	ジャマー
J-scope indication	2919	Jスコープ表示
[K]		
keel sonar	2012	キールソーナー
[L]		
Langevin type transducer	2222	ランジュバン型振動子
linear frequency modulation	2318	LFM
listening	2391	受聴
listening	2832	聴音
loaded admittance	2559	負荷時アドミタンス

英 語	番 号	用 語
listening	2391	受聴
listening	2832	聴音
loaded admittance	2559	負荷時アドミタンス
loaded impedance	2555	負荷時インピーダンス
localization	2840	位置局限, ローカリゼーション
LOFAR sonobuoy	2027	ローファーソノブイ
lofargram indication	2924	ローファグラム表示, グラム表示
lost contact	2834	失探
low frequency analyzing and recording	2385	ローファー
[M]		
magnetostrictive phenomenon	2228	磁わい(歪)現象, 磁気ひずみ(歪)現象
main lobe	2533	主極, メインローブ
maintenance of close contact	2326	MCC
masking level	2632	マスキングレベル
matched filter	2381	マッチドフィルタ
matching layer	2233	整合層
maximum sonar speed	2817	最大ソーナー速力
medium detection range	2812	MDR
megaphone effect	2820	メガホン効果
mine hunting sonar	2051	機雷探知機
minimum detectable level	2630	最小検出信号レベル, MDL
minimum detectable signal	2631	MDS
monostatic sonar	2003	モノスタティックソーナー
motional admittance	2561	モーショナルアドミタンス, 動アドミタンス
motional impedance	2557	モーショナルインピーダンス, 動インピーダンス
multibeam transmission	2309	多ビーム送信
multipulse transmission	2312	お手玉送信
[N]		
navigation sonar	2053	航海用ソーナー
noise augmentation unit	2152	NAU
noise emission control	2953	音響管制
noise level	2637	雑音レベル
noise level monitor	2060	雑音監査機
noise-limited condition	2641	雑音制限状態
Nyquist rate	2353	ナイキスト周波数
[O]		
octave band analysis	2384	オクターブバンド分析
omni-directional	2529	全指向性, 無指向性
omnidirectional transmission	2305	ODT
optical fiber hydrophone	2214	光ファイバーハイドロホン
optimum filter	2381	最適フィルタ
optimum sonar speed	2816	最適ソーナー速力

英 語	番 号	用 語
pass band	2601	通過帯域
passing band	2601	通過帯域
passive ranging sonar	2061	パッシブレンジングソナー, 聴音測距ソナー
passive sonar	2005	パッシブソナー
passive sonobuoy	2024	パッシブソノブイ
performance figure	2629	能力値
periscope depth range	2811	PDR
phase compensation	2330	整相
piezoelectric ceramics	2226	圧電セラミックス
piezoelectric composites	2231	複合圧電材料
piezoelectric phenomenon	2225	圧電現象
piezoelectric polymer	2229	高分子圧電材料
pinger	2102	ピンガー
pip	2854	ピップ
plan position indication	2913	PPI表示
polarity coincidence correlation	2377	極性一致相関, PCC
post detection automatic gain control	2369	PDAGC
post detection integral	2361	検波積分
post detection pulse compression	2379	PDPC
prairie masker	2952	プレイリーマスカー
predicted sonar detecting range	2809	推定ソナー探知距離, PSR
preformed beam	2334	プリフォームドビーム, 待ち受けビーム
preformed beam reception	2322	待ち受け受信
pressure calibration	2752	音圧校正
pressure hydrophone	2212	音圧型受波器, 音圧型ハイドロホン
pressure sensitivity	2544	受波音圧感度, 音圧感度
pressure-gradient hydrophone	2213	音圧傾度型受波器, 音圧傾度型ハイドロホン
principal axis	2532	主軸
processing gain	2607	信号処理利得
pseudorandom noise	2320	PRN
pulse compression	2378	パルス圧縮
pulse width	2606	パルス幅
pulsed continuous wave	2316	PCW
pulsed frequency modulated wave	2317	PFM
[Q]		
quadrature modulation	2359	直交変調, 直角変調
quality factor	2562	Q
[R]		
raft mount	2407	ラフトマウント
range gate	2371	レンジゲート
range resolution	2643	距離分解能
receiver	2304	受信器
receiver operating characteristic	2626	ROC

英 語	番 号	用 語
raft mount	2407	ラフトマウント
range gate	2371	レンジゲート
range resolution	2643	距離分解能
receiver	2304	受信器
receiver operating characteristic	2626	ROC
reception	2302	受信
reciprocal transducer	2205	相反変換器
reciprocal calibration	2754	相互校正
reciprocity coefficient	2549	相反係数
reciprocity parameter	2549	相反係数
reciprocity principle	2548	相反定理
recognition differential	2640	認識ディファレンシャル, RD
reference axis	2532	基準軸
reference point	2552	基準点
regain contact	2836	再探知
relative calibration	2755	比較校正
replica correlation	2375	レプリカ相関
responder	2101	レスポнда
reverberation control of gain	2366	RCG
reverberation-limited condition	2642	残響制限状態
reversible transducer	2204	可逆変換器
rotating directional transmission	2306	RDT
rubber dome	2415	ラバードーム
[S]		
sampling frequency	2352	サンプリング周波数, 標本化周波数
sampling theory	2351	サンプリング定理, 標本化定理
scanning reception	2321	スキャニング受信
scroll	2905	スクロール
sector scan indication	2916	SSI表示
sensitivity	2540	感度
sensitivity calibration	2751	感度校正
sensitivity to current	2543	送波電流感度, 対電流感度, 音源の電流感度
sensitivity to electric power	2541	送波電力感度, 対電力感度, 音源の電力感度
sensitivity to voltage	2542	送波電圧感度, 対電圧感度, 音源の電圧感度
shaded transducer	2207	シェーデッド変換器
shading	2329	シェーディング
shadow	2862	シャドー
ship center display	2901	SCD
side echo	2861	サイドエコー
side lobe	2534	副極, サイドローブ
sidescan sonar	2058	サイドスキャンソナー
signal excess	2634	信号余剰, シグナルエクセス

英 語	番 号	用 語
sonar beacon	2106	ソナービーコン
sonar dome	2413	ソナードーム
sonar dome insertion loss	2506	ソナードーム挿入損失
sonar dome loss directivity pattern	2507	ソナードーム損失指向性パターン
sonar equation	2628	ソナー方程式
sonar message	2805	水測情報, ソナー情報
sonar parameter	2633	ソナーパラメータ
sonar prediction	2801	水測予察, ソナー予察
sonar source level	2635	ソナー送波レベル, 送波レベル
sonar transducer	2210	送受波器
sonobuoy	2020	ソノブイ
sonobuoy data processing system	2019	SDPS
sound absorber	2416	吸音材
sound absorbing wedge	2417	吸音くさび
sound absorption coefficient	2503	吸音率
sound intensity method	2757	音響インテンシティ法
sound power absorption coefficient	2503	吸音率
sound power reflection coefficient	2501	音響パワー反射率
sound projection	2201	送波
sound reception	2202	受波
sound reduction index	2505	音響透過損失
sound reflection coefficient	2501	音響反射率
sound reflector	2419	反射材
sound speed profile	2807	音速プロファイル
sound transmission coefficient	2502	音響透過率, 透過率
sound transmission loss	2505	音響透過損失
sound tube	2705	音響管
spatial filter	2338	空間フィルタ
split beam correlation	2380	スプリットビーム相関
split beam reception	2323	スプリットビーム受信
standard hydrophone	2704	標準受波器, 標準ハイドロホン
standard projector	2703	標準送波器
standard sound source	2702	標準音源
standard transducer	2701	標準送受波器
statistical energy analysis method	2401	SEA法, 統計的エネルギー解析法
steering directional transmission	2308	SDT
stepped frequency modulation	2319	SFM
stern cursor	2910	艦尾カーソル
surveillance TASS	2016	SURTASS
synthetic aperture 〔T〕	2218	合成開口, 開口合成
tactical TASS	2015	TACTASS
tandem transmission	2313	タンデム送信

英 語	番 号	用 語
stepped frequency modulation	2319	SFM
stern cursor	2910	艦尾カーソル
surveillance TASS	2016	SURTASS
synthetic aperture 〔T〕	2218	合成開口, 開口合成
tactical TASS	2015	TACTASS
tandem transmission	2313	タンデム送信
target center display	2902	TCD
target doppler indication	2917	TDI表示
target motion analysis	2842	目標運動解析, TMA
target width	2855	目標幅
ten point cursor	2912	テンポイントカーソル
time varied gain	2356	TVG
time-bandwidth product	2358	BT積, 時間帯域幅積, TW積
topographic noise stripping	2818	トポグラフィックノイズストリッピング, TNS
topographic shading	2819	トポグラフィックシェーディング
towed array sonar system	2014	えい航式アレイソナー, TASS
towed noise maker	2154	えい航式ノイズメーカー
tracking	2838	追尾
transducer	2203	変換器
transmission	2301	送信
transmitter	2303	送信器
tri-plane	2105	トリプレーン
triple rotating directional transmission	2307	TRDT
turn count	2856	ターンカウント
〔U〕		
underwater acoustic range	2708	水中音響レンジ
underwater acoustic transducer	2210	送受波器
underwater sound projector	2208	送波器
underwater telephone	2057	水中通話機
〔V〕		
variable depth sonar	2017	VDS, 可変深度ソナー
velocity hydrophone	2213	速度型受波器, 速度型ハイドロホン
vernier analysis	2387	バーニア分析
vernier indication	2925	バーニア表示
vertical line array DIFAR sonobuoy	2026	VLADソノブイ
vibration damping	2303	制振
vibration insulation coupling	2409	防振管継手
vibration isolation	2402	防振, 振動絶縁
vibration isolation support	2411	防振支持
vibration isolator	2410	防振材
virtual acoustic center	2553	仮想音響中心
voltage sensitivity	2544	受波音圧感度, 音圧感度
〔W〕		
wave filter	2383	フィルタ



## 水中音響用語 機器 解説

この解説は、本体に規定した事項、並びにこれらに関連した事項を説明するもので、規格の一部ではない。

**1.改正の経緯** NDS Y0012水中音響用語(機器)(以下、旧規格という)は、昭和53年に制定され、防衛庁における水中音響機器の研究、開発、調達、整備及び教育訓練に使用する用語の基準として大きな役割を果たしてきた。しかしながら、制定以来21年余りが経過し、その間の水中音響技術の進展は著しく、旧規格では十分対応が出来なくなってきた。

一方、旧規格に深い関わりを持つ JIS Z 8106音響用語(一般)及び JIS Z 8107音響用語(機器)(以下、JISという)は、それぞれ昭和36年及び38年に制定されて以来、数年間隔で改正されて逐次近代化が図られてきた。さらに最近の国際化の情勢に応じて、1994年に音響用語の国際規格として、発刊された IEC 50(801)-1994:(International Electrotechnical Committee 50 International Electrotechnical Vocabulary Chapter 801 Acoustics and Electroacoustics - 1994)(以下、IECという)に全面的に移行することとなり、その結果、内容的にも大幅に改変された新たな音響用語規格として制定されようとしている。

以上のような諸情勢から、旧規格を水中音響技術の現状に適合させるとともに、新たなJISにも整合させるため改正する。

改正に当たっては、改正規格原案の調査と作成を社団法人 日本防衛装備工業会に委託した。この委託を受けて工業会は、水中音響用語(現象及び機器)の改正規格原案作成委員会「(委員長:日本電気(株)筒井滋),石川島播磨重工業(株),沖電気工業(株),海洋電子工業(株),川崎重工業(株),三波工業(株),JRC特機(株),日本鋼管(株),(株)日立製作所,日立造船(株),マリノユニテッド(株),三井造船(株),三菱重工業(株)及び学識経験者」を組織し、平成9年度は水中音響技術に係る用語の使用状況及び規格関連資料について調査を行ない、改正規格の対象用語の選定を行なった。平成10年度は前年の調査結果に基づき、各用語の意味の調査と定義付けを行ない、改正規格原案を作成した。

## 2.改正の基本方針

今回の改正に当たっての基本方針は、以下のとおりである。

### 2.1 JISの音響用語規格との整合を図る。

JISの音響用語規格は、その内容を十分に尊重し、関係する用語は全面的に取り入れてJISとの整合を図るとともに、併せてNDSを規格の国際化に対応したものとする。

### 2.2 水中音響技術の現状に適合したものとなるように、用語の充実と定義の見直しを行う。

旧規格の水中音響用語規格が制定されて以来、今日の水中音響技術は、従来分野の技術の深まりとと

もに関連分野を含めた学際的色彩も強いものとなってきた。このため、改正に際しては水中音響技術固有の用語の充実と定義の見直しを図ることは勿論、他分野に係る用語についても、水中音響技術の立場を明確にし、かつ当該分野の概念との整合性も考慮して対象概念の拡大と内容の充実を図る。

### 2.3 旧規格の用語及び概念の継続性に配慮する。

JISとの整合を図り、また用語の充実と定義の見直しを行うに際して、一方において水中音響分野で特別の意味をもって深く定着している用語のあることにも留意し、用語と概念の継続性にも配慮する。特に旧版の用語の削除又は定義の変更に際しては、関係業務への影響に配慮して慎重に行う。

### 2.4 今日の水中音響技術に則した概念体系を構築する。

旧規格の概念体系を拡充・発展させて、今日の水中音響技術を表象する新しい概念体系を構築する。

## 3. 主要改正事項

改正における主要改正事項は、以下のとおりである。

### 3.1 用語の見直し

(1) JISとの整合を図るため、旧規格の用語のうち、一部の用語については、これまでと異なるJISの新しい用語に置き換えられることになった。このとき、旧用語は完全に削除することはせず、その用語の使用頻度、技術用語としての妥当性、それを削除したときの関係業務への影響などのほか、水中音響用語の規格としての継続性も考慮して、以下のいずれかのカテゴリーに区分して、それぞれ改正版の用語欄、備考欄又は慣用語欄に継続して規定することとした。

- (a) 併用語：JISの用語の同義語として継続使用してよい用語
- (b) 同意語：JISの用語の同義語に準じて使用してもよい用語
- (c) 慣用語：今後の使用は望ましくないとする用語

なお、対象用語のなかには現在ではほとんど又は全く使用されなくなっている用語もあるが、それらの用語については、いずれの形にせよ今回改正版には記載しないこととした。置き換えの対象になった新旧の用語及び旧用語の処置結果は、別表1のとおりである。

(2) 旧規格の用語のうちJISにない用語については、今日の水中音響分野での使用の実状に則して、個々に見直しの要否を判断した。その結果、異なる用語が既に普及し、定着している場合、内容を検討のうえ技術用語として妥当性のあるものについては、その用語に置き換えることとした。この場合の旧用語の処置も、前項の処置基準に準ずるものとした。置き換えの対象となった新旧の用語及び旧用語の処置結果は、別表2のとおりである。

### 3.2 新用語の追加

水中音響技術の現状から関係者が認識を共通にする必要があると考えられる用語は、全て追加すること

とした。用語の選定に際しては、特に今日の水中音響技術を概念の体系として十分に網羅したものとなるように留意し、さらに概念としての確定性、妥当性及び使用頻度などを考慮して追加用語を選定した。

### 3.3 用語の削除

旧規格の用語のうち、一部の用語については現在ではその意味を失い、規格用語として継続して規定する必要性の認められないものもあった。それらの用語は、今回の改正で削除したが、理由別に整理すると別表 3のとおりである。

### 3.4 定義の見直し

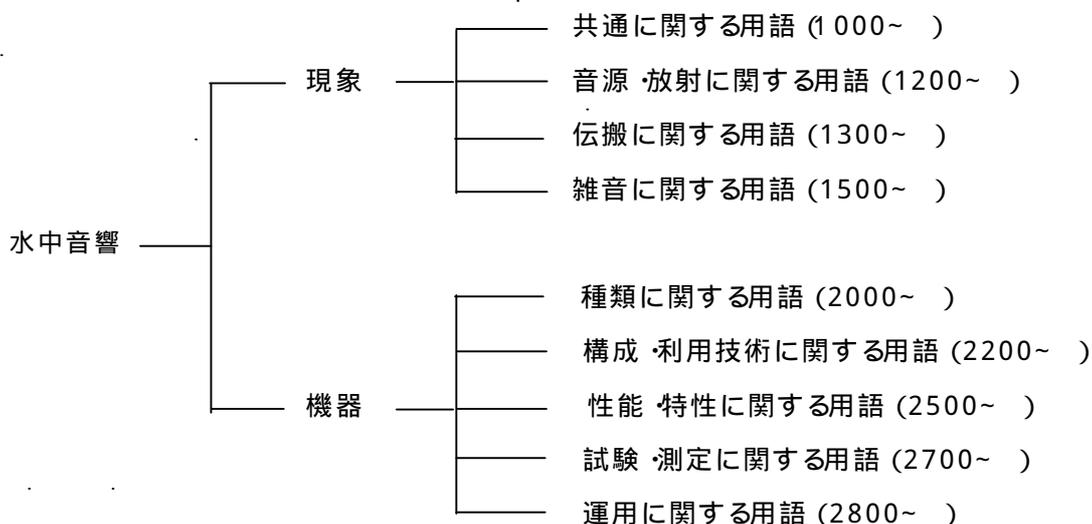
- (1) JISの用語については、現在の水中音響技術の観点からも問題のないものについては、原則その用語の定義を採用することとし、一部の水中音響技術の実情に合わないものについては、その立場を明確にして独自の定義を採用した。
- (2) JIS以外の用語については、現在の水中音響技術の実情に合わせて必要なものについては再定義を行った。

旧規格の定義あるいは JISの定義と本質的な意味で異なる定義を採用した用語など、用語の解説は別表 4のとおりである。表中の「IEC 801...」は、国際電気委員会、国際電気技術用語 801章の音響及び電気音響用語番号を示す。また旧規格「...」は、NDSの用語番号を示し、JIS「...」は、JIS用語番号を示す。

### 3.5 概念体系の見直し

水中音響に関わる概念の総体を、旧規格の概念体系と同じく大分類として水中音響現象に関わる概念と水中音響機器に関わる概念に大別した。水中音響機器に関わる概念については、旧規格の概念体系の中分類及び小分類を別表 5に示す事項を反映する形で修正して新しい概念体系とした。

水中音響用語の分類



新しい用語分類表は、別表 6のとおりである。なお、用語の配列順序は、次の規準に従って行なった。

- (1) 概念体系に従い,系統的に配列する。
- (2) 上位,下位の概念はまとめて配列する。例えば,A,Bの下位概念として A1,A2,B1,B2があるときは,A,A1,A2とB,B1,B2の群にまとめて配列する。
- (3) 同位概念又は一群の用語の順序は,以下のとおりとする。
  - (a) 普遍的,共通的なものを先に,部分的,特殊なものを後にする。
  - (b) 広い範囲に発生するものを先に,狭い範囲に発生するものを後にする。
  - (c) 原因的なものを先に,結果的なものを後にする。
  - (d) 常時発生するものを先に,ときどき発生するものを後にする。

### 参考文献

- (1) 学術用語(電気工学編)文部省
- (2) JIS Z 8103 計測用語
- (3) JIS Z 8106 音響用語(一般)
- (4) JIS Z 8107 音響用語(機器)
- (5) JIS Z 8201 数学記号
- (6) JIS Z 8202 量記号,単位記号及び化学記号
- (7) JIS Z 8203 国際単位系(SI)及びその使い方
- (8) IEC 50(801) - 1994(International Electrotechnical Committee 50  
International Electrotechnical Vocabulary Chapter 801 Acoustics and  
Electroacoustics (1994)
- (9) 用語規格のまとめ方(日本規格協会標準化原理委員会)
- (10) 音響用語辞典(日本音響学会編,1988)
- (11) 海洋音響用語事典(海洋音響学会編,1999発行予定)
- (12) 理化学辞典(岩波書店,1998)
- (13) 海洋大事典(東京堂出版,1987)
- (14) "A Glossary of Sonar Technology Terms",Naval Sea System,USN,(1960)
- (15) "Glossary of Oceanographic Terms",U.S.Naval Oceanographic Office,(1966)
- (16) "IEEE Standard Dictionary of Electrical and Electronics Terms",IEEE,(1988)
- (17) R. J. Urick, "Principles of Underwater Sound",McGraw Hill,(1983)
- (18) W. B. Burdick, "Underwater Acoustic System Analysis",Prentice-Hall,(1984)
- (19) D. Ross, "Mechanics of Underwater Noise",Pergamon Press,(1976)

別表 1 JISの新しい用語に置き換えた用語

用語番号	JIS用語	旧用語	旧用語の処置
2521 2522	電気機械結合係数・電気機械力係数	力係数	慣用語
2523 2524	電気音響結合係数・電気音響力係数	力係数	慣用語
2541	対電力感度・音源の電力感度	送波電力感度	併用語
2542	対電圧感度・音源の電圧感度	送波感度・送波電圧感度	併用語(送波電圧感度) 同意語(送波感度)
2544	音圧感度・電圧感度	受波音圧感度	併用語
2545	自由音場感度	受波感度・受波自由音場感度	同意語(受波感度) 削除(受波自由音場感度)

別表 2 JIS以外の新しい用語に置き換えた用語

用語番号	新用語	旧用語	旧用語の処置
2055	音響測深機	音響測深儀	同意語
2058	サイドスキャンソナー	サイドルッキングソナー	慣用語
2107	水測予察器	音道計算装置	削除
2323	スプリットビーム受信	双ビーム受信	慣用語
2328	ビームフォーマ	ビームフォーマ・整相器	慣用語(整相器)
2381	マッチドフィルタ	マッチドフィルタ・整合フィルタ	削除(整合フィルタ)
2525	電気音響変換効率	電気音響変換能率	同意語
2547	受信感度	受信レスポンス	慣用語
2625	検出指数	検知指数	慣用語
2627	FOM	フィギュアオブメリット	削除
2801	水測予察	ソナー予察	同意語
2805	水測情報	ソナー情報	同意語
2809	推定ソナー探知距離・PSR	有効ソナー探知距離	削除
2816	最適ソナー速力	有効ソナー速力	削除
2850	目標類別	類別	削除
2910	艦尾カーソル	スターンカーソル	削除

別表 3 削除した用語

番号	削除した用語	削除の理由
1	連続送信, ATF, DELTIC, 和差表示, パイノール受信, 半減角, オンターゲット, 反響余剰, BDI, 方位偏差指示器	水中音響技術の進展その他の理由で, 用語自体が今日では全く又はほとんど使用されなくなっており, 改めて規定する必要性が認められない。
2	データレコーディング, 録音, 録画, 再生, 記憶, 読出し, 搜索率	基礎的な技術用語として社会一般に十分に浸透しており, 水中音響用語として改めて規定する必要性が認められない。
3	自由動アドミッタンス, 自由動インピーダンス, ハルダンピング, 相関器, 極性相関器・極性一致相関器, レプリカ相関器, SR比改善度, SN比改善度	用語自体が複合語であり, 基本用語の定義から意味が十分理解でき, 独立概念の用語として規定する必要性が認められない。
4	MODROC, インコヒーレンス, 非等方性雑音	用語自体の使用頻度, 重要性などから独立概念の用語として規定する必要性が低く, 基本用語の備考で説明するだけで十分と考えられる。

別表 4 用語の解説

用語番号	用語	解説
2001	ソーナー	この用語は, 用語分類表に従って, [IEC 801 - 32 - 01]の用語の定義を修正し規定した。 JISでは, 物体探知のための技術やその装置のみに限定した概念として定義しているが, 水中音響分野では従来から旧規格の定義のように, “水中音響エネルギーを利用する技術や装置”のすべてを指し, 通信及び航海のための技術や装置も含むものとしていた。しかしながら, 物体探知のための技術や装置がその主流であることに変わりはないことから, 旧規格の定義を踏襲するより, むしろJISの定義に改めて, 不足部分を備考で補足する形をとることとした。
2002	アクティブソーナー	この用語は, 用語分類表に従って, [IEC 801 - 32 - 02]の用語の定義を修正し規定した。
2003	モノスタティックソーナー	この用語は, 用語分類表に従って, 旧規格「2103」の用語の定義を修正し規定した。
2004	パッシブソーナー	この用語は, 用語分類表に従って, 旧規格「2104」の用語の定義を修正し規定した。
2005	パッシブソーナー	この用語は, 用語分類表に従って, [IEC 801 - 32 - 03]の用語の定義を引用し規定した。
2011	ハルソーナー	この用語は, 用語分類表に従って, 旧規格「2106」を規定した。
2012	キールソーナー	この用語は, 用語分類表に従って, 旧規格「2107」の用語の定義を修正し規定した。
2013	パウソーナー	この用語は, 用語分類表に従って, 旧規格「2108」の用語の定義を修正し規定した。

用語番号	用語	解説
2014	えい航式アレイ ソーナー TASS(たす)	この用語は、用語分類表に従って、音響用語の定義及び取扱説明書を参考に修文し、規定した。
2015	TACTASS (たくとす)	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修文し、新たに規定した。
2016	SURTASS (さーたす)	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修文し、新たに規定した。
2017	VDS(ぶいでい ーえす) 可変深度ソー ナー	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語の定義を参考に修文し、規定した。
2018	吊下式ソーナー	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2111」の用語の定義を修文し、規定した。
2019	SPDS (えすでいーぴ えす)	この用語は、用語分類表に従って、音響用語解説を参考に修文し、新たに規定した。
2020	ソノブイ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2110」の用語の定義を修文し規定した。
2021	アクティブソノブイ	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修文し、新たに規定した。
2022	CASSソノブイ (きゃすそのぶ い)	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修文し、新たに規定した。
2023	DICASSソノブイ (だいきゃすその ぶい)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響辞典及び取扱説明書を参考に修文し、新たに規定した。
2024	パッシブソノブイ	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修文し、新たに規定した。
2025	ダイファーソノブイ	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修文し、新たに規定した。
2026	VLADソノブイ (ぶいらっどその ぶい)	この用語は、用語分類表に従って、音響用語の定義及び取扱説明書を参考に修文し、新たに規定した。
2027	ローファソノブイ	この用語は、用語分類表に従って、取扱説明書を参考に修文し、新たに規定した。
2051	機雷探知機	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2116」を移し規定した。
2052	逆探ソーナー	この用語は、用語分類表に従って、取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、新たに規定した。
2053	航海用ソーナー	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2112」を移し規定した。
2054	ドップラーソー ナー	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2114」の用語の定義を修文し規定した。

用語番号	用語	解 説
2055	音響測深機	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2113」を規定した。
2056	音響測位装置	この用語は、用語分類表に従って、取扱説明書を参考に修文し、新たに規定した。
2057	水中通話機	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2115」を規定した。
2058	サイドスキャン ソナー	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2117」の用語の定義を修文し規定した。
2059	海底音波探査機	この用語は、用語分類表に従って、取扱説明書を参考に修文し、新たに規定した。
2060	雑音監査機	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2118」の用語の定義を修文し、規定した。
2061	パッシブレンジン グソナー	この用語は、用語分類表に従って、取扱説明書を参考に修文し、新たに規定した。
2101	レスポнда	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2120」の用語の定義を修文し規定した。
2102	ピンガー	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、新たに規定した。
2103	発音弾	この用語は、用語分類表に従って、現在の装備品の機能を参考に修文し、新たに規定した。
2104	音響標的	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2123」の用語の定義を修文し規定した。
2105	トブレーン	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2124」の用語の定義を修文し規定した。
2106	ソナービーコン	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2121」の用語の定義を修文し規定した。
2107	水測予察器	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2122」の用語の定義及び名称を修文し、規定した。
2108	BT(びーていー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2125」の用語の定義を修文し規定した。
2151	デコイ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2119」の用語の定義を修文し規定した。
2152	NAU(えぬえー ゆー)	この用語は、用語分類表に従って、取扱説明書を参考に修文し規定した。
2153	ジャマー	この用語は、用語分類表に従って、デコイの定義及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2154	えい航式ノイズ メーカー	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から、新たに規定した。

用語番号	用語	解 説
2201	送波	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修文し、規定した。
2202	受波	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修文し、規定した。
2203	変換器	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 04]の用語の定義を修文し、新たに規定した。
2204	可逆変換器	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 07]の用語の定義を引用し、新たに規定した。
2205	相反変換器	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 08]の用語の定義を引用し、新たに規定した。
2206	電気音響変換器	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 47]の用語の定義を修文し、規定した。
2207	シェーディッド変換器	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 27]の用語の定義を修文し、新たに規定した。
2208	送波器	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2209」の用語の定義を修文し規定した。
2209	受波器 ハイドロホン	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2210」の用語の定義を修文し規定した。 JISではハイドロホンのみを用語としているが、水中音響分野では、従来から送波器や送受波器などの用語とともに受波器という用語が日常的に広く使用されている事情を考慮して受波器を併用語とし、さらにJIS用語優先の原則を外してこの用語を上位の用語とした。
2210	送受波器	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2211」の用語の定義を修文し規定した。
2211	パラメトリック音源	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、新たに規定した。
2212	音圧型受波器 音圧型ハイドロホン	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、新たに規定した。
2213	音圧傾度型受波器 音圧傾度型ハイドロホン	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、新たに規定した。
2214	光ファイバーハイドロホン	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、新たに規定した。
2215	アレイ 配列	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2217」の用語の定義を修文し規定した。 旧規格では、配列という用語に対して、複数の電気音響変換器を“配置すること”と“ビームフォーミングを目的として配列したもの”という意味で定義していたが、前者は一般的な意味であり自明であるので削除した。また、後者の意味では、今日ではアレイという用語が普及し、定着していることから、これを採用し、かつ上位の用語とした。
2216	コンフォーマルアレイ	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、新たに規定した。

用語番号	用語	解 説
2217	フランクアレイ	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修正し、新たに規定した。
2218	合成開口	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修正し、新たに規定した。
2219	振動子	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2206」の用語の定義を修正し規定した。
2220	円筒形振動子	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修正し、新たに規定した。
2221	バイモルフ型振動子	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語の定義を参考に修正し、新たに規定した。
2222	ランジュバン型振動子	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修正し、新たに規定した。
2223	フレックステンショナル型振動子	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修正し、新たに規定した。
2224	振動素子	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2205」の用語の定義を修正し規定した。
2225	圧電現象	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2202」の用語の定義を修正し規定した。
2226	圧電セラミックス	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語の定義を参考に修正し、新たに規定した。
2227	電わい(歪)現象	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2203」及び海洋音響用語の定義を参考に修正し、規定した。
2228	磁わい(歪)現象	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2204」及び電わい(歪)現象の定義を参考に修正し、規定した。
2229	高分子圧電材料	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修正し、新たに規定した。
2230	超磁わい(歪)材料	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修正し、新たに規定した。
2231	複合圧電材料	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2232	音響窓	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から新たに規定した。
2233	整合層	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から新たに規定した。
2301	送信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2212」の用語の定義を修正し規定した。
2302	受信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2213」の用語の定義を修正し規定した。

用語番号	用語	解 説
2303	送信器	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2214」を規定した。
2304	受信器	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2215」の用語の定義を修正し規定した。
2305	ODT (おーでいーていー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2227」の用語の定義を修正し規定した。
2306	RDT (あーるでいーていー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2228」の用語の定義を修正し規定した。
2307	TRDT (ていーあーるでいーていー)	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から新たに規定した。
2308	SDT (えすでいーていー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2226」の用語の定義を修正し規定した。
2309	多ビーム送信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2229」の用語の定義を修正し規定した。
2310	送信セクタ幅	この用語は、用語分類表に従って、実際の取扱説明書の使用例を参考に修正し、新たに規定した。
2311	単パルス送信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2223」の用語の定義を修正し規定した。
2312	お手玉送信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2224」の用語の定義を修正し規定した。
2313	タンデム送信	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2314	交互送信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2525」の用語の定義を修正し規定した。
2315	プログラム送信	この用語は、用語分類表に従って、「2314」の用語の定義を修正し、新たに規定した。
2316	PCW (ぴーしーだぶりゅー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2221」の用語の定義を修正し規定した。
2317	PFM (ぴーえふえむ)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2221」の用語の定義を修正し規定した。
2318	LFM (えるえふえむ)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2222」及び海洋音響用語辞典の定義を修正し、新たに規定した。
2319	SFM (えすえふえむ)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2222」及び海洋音響用語辞典の定義を修正し、新たに規定した。
2320	PRN (ぴーあーるえぬ)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2321	スキャンニング受信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2230」の用語の定義を修正し規定した。

用語番号	用語	解説
2322	待ち受け受信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2231」の用語の定義を修正し規定した。
2323	スプリットビーム受信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2232」の用語の定義を修正し規定した。
2324	単発探信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2524」の用語の定義を修正し規定した。
2325	同期探信	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修正し、新たに規定した。
2326	MCC (えむしーしー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2524」の用語の定義を修正し規定した。
2327	ビームフォーミング	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2216」の用語の定義を修正し規定した。
2328	ビームフォーマ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2220」の用語の定義を引用し規定した。 旧規格では、整相器をビームフォーマの併用語としていたが、今日ではビームフォーミングは、シェーディング、つまり振幅又は位相を調整することにより、またときにはアレイ間隔を調整して行うと考えるのが普通であり、整相器が必ずしもビームフォーマと同じ概念にはならないことから、整相器を用語から外し、かつ慣用語とした。
2329	シェーディング	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2219」の用語の定義を修正し規定した。 旧規格では、シェーディングの目的を副極抑制のみに限定していたが、今日では、単なる副極抑制にとどまらず、所望の指向性パターンを得ることを目的とすることも多いことから、そのような定義とした。
2330	整相	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2218」の用語の定義を修正し規定した。
2331	遅延整相	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2218」の用語の定義を修正し規定した。
2332	位相整相	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2218」の用語の定義を修正し規定した。
2333	逆整相	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2334	プリフォームドビーム	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2335	ビームステアリング	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2336	ABF (えーびーえふ) アダプティブビームフォーミング	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2337	ANC (えーえぬしー)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。

用語番号	用語	解 説
2338	空間フィルタ	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2351	サンプリング定理	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2352	サンプリング周波数	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2353	ナイキスト周波数	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2354	エリアシング	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2355	フーリエ変換	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2218」の用語の定義を修正し規定した。
2356	FFT(えふえふていー) 高速フーリエ変換	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2250」を規定した。
2357	DFT(でいーえふていー)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2358	BT積(びーていーせき)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2359	直交変調	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考に修正し、新たに規定した。
2360	検出	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2511」のGSTTの用語に変更及び修正し規定した。
2361	検波積分	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2237」の用語の定義を修正し規定した。
2362	累加処理	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2238」の用語の定義を修正し規定した。
2363	乗算処理	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2239」の用語の定義を修正し規定した。
2364	CFAR(しーふあー)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2365	TVG(ていーぶいじー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2233」の用語の定義を修正し規定した。
2366	RCG(あーるしーじー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2234」の用語の定義を修正し規定した。
2367	AGC(えーじーしー)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。

用語番号	用語	解説
2368	ODN (おーでいーえぬ) 自艦ドップラー除去	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2235」の用語の定義を修正し規定した。
2369	PDAGC (ピーでいーえーじーしー)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2370	FDAGC (えふでいーえーじーしー)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2371	レンジゲート	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2372	相関処理	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修正し、規定した。
2373	相関関数	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2241」の用語の定義を修正し規定した。
2374	相関係数	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2242」を規定した。
2375	レプリカ相関	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2245」の用語の定義を引用し規定した。
2376	FM相関 (えふえむそづかん)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修正し規定した。
2377	極性一致相関	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修正し規定した。
2378	パルス圧縮	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2379	PDPC (ピーでいーピーしー)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2380	スプリットビーム相関	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2232」の用語の定義を引用し規定した。
2381	マッチドフィルタ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2248」の用語の定義を修正し規定した。
2382	周波数分析	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2246」の用語の定義を修正し規定した。
2383	フィルタ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2247」の用語の定義を修正し規定した。
2384	オクターブバンド分析	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2385	ローファー	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。

用語番号	用語	解説
2386	デモン処理	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2387	バーニア分析	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2388	ALI (えーえるあい)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2389	ケプストラム分析	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2391	受聴	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2254」の用語の定義を修正し、定義の簡素化を行い規定した。
2392	発信余韻	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考にし、新たに規定した。
2401	SEA法(えすいーえーほう)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2402	防振	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から、新たに規定した。
2403	制振	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から、新たに規定した。
2404	アクティブ防振	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典を参考にし、新たに規定した。
2405	制振材料	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2406	制振塗料	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2407	ラフトマウント	この用語は、用語分類表に従って、Naval Engineering journal 1984/ 5の定義を修正し、新たに規定した。
2408	二重防振	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2409	防振管継手	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2410	防振材	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2411	防振支持	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2412	アクティブノイズコントロール	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。

用語番号	用語	解説
2413	ソナードーム	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 23]の用語の定義を修文し規定した。 JISでは、ソナードーム内にある機器を保護する機能については規定していないが、水中音響分野においては、機器の保護も極めて重要な技術要素の一つと位置づけていることから、この用語についてはJISの定義に“機器を保護する機能”を付け加えて定義することとした。
2414	バッフル板	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考にし、新たに規定した。
2415	ラバードーム	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法を参考にし、新たに規定した。
2416	吸音材	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 31 - 44]の用語の定義を修文し規定した。
2417	吸音くさび	この用語は、用語分類表に従って、音響用語辞典を修文し、新たに規定した。
2418	遮音材	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 45]の用語の定義を修文し規定した。
2419	反射材	この用語は、用語分類表に従って、Acoustical Oceanography の定義を修文し、新しく規定した。
2420	音響ステルス	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2421	ハイスキュープロペラ	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から新たに規定した。
2501	音響パワー反射率	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 31 - 04]の用語の定義を修文し規定した。
2502	音響透過率	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2503	吸音率	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 31 - 02]の用語の定義を修文し規定した。
2504	遮音率	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2505	音響透過損失	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2506	ソナードーム挿入損失	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 24]の用語の定義を修文し規定した。 この用語に類似した用語で、従来から使用されていた“ソナードームの透過損失又はドーム損失”とは異なる意味の用語であるが、JIS規定の用語であることを考慮して、その用語と定義をそのまま採用した。ソナードームの透過損失は、新たに規定した音響透過損失に言い換えることで支障ないものとした。
2507	ソナードーム損失指向性パターン	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 25]の用語の定義を引用し、新たに規定した。

用語番号	用語	解説
2521	電気機械結合係数(1) 電気機械力係数(1)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、規定した。
2522	電気機械結合係数(2) 電気機械力係数(2)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、規定した。
2523	電気音響結合係数(1) 電気音響力係数(1)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、規定した。
2524	電気音響結合係数(2) 電気音響力係数(2)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、規定した。
2525	電気音響変換効率	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、規定した。
2526	指向性	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2341」を規定した。
2527	指向性関数	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に修文し、規定した。
2528	指向性パターン	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 66]の用語の定義を修文し、規定した。
2529	全指向性	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2341」の定義を参考に修文し、規定した。
2530	エンドファイアパターン	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2531	カーディオイドパターン	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語の定義を参考にし、新たに規定した。
2532	主軸 基準軸	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 51]の用語の定義を引用し新たに規定した。
2533	主極メインローブ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2346」の用語の定義を修文し規定した。
2534	副極サイドローブ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2347」の用語の定義を修文し規定した。
2535	グレーティングローブ	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2536	ビーム幅 指向幅	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2348」の用語の定義を修文し規定した。
2537	指向係数	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 67]の用語の定義を引用し規定した。

用語番号	用語	解説
2538	指向性利得 指向指数	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 68]の用語の定義を修文し規定した。
2539	アレイゲイン 配列利得	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2350」の用語の定義を修文し規定した。
2540	感度	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 10]の用語の定義を修文し規定した。
2541	送波電力感度 対電力感度 音源の電力感度	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 59]の用語の定義を修文し規定した。
2542	送波電圧感度 対電圧感度 音源の電圧感度	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 57]の用語の定義を修文し規定した。
2543	送波電流感度 対電流感度 音源の電流感度	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2327」、「2326」及び[IEC 801 - 25 - 58]の用語の定義を修文し、新たに規定した。
2544	受波音圧感度 音圧感度	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 53]の用語の定義を修文し規定した。
2545	自由音場感度 受波電圧感度 受波感度(同)	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 54]の用語の定義を修文し規定した。
2546	受波電流感度	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 56]の用語の定義を修文し、新たに規定した。
2547	受信感度	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2548	相反定理	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 60]の用語の定義を修文し規定した。
2549	相反係数	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 61]の用語の定義を修文し規定した。
2550	感度積	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2328」の用語の定義を修文し規定した。
2551	斉合度(せいごうど)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2329」の用語の定義を修文し規定した。
2552	基準点	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 50]の用語の定義を引用し、新たに規定した。
2553	音響中心 実効音響中心	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 52]の用語の定義を修文し規定した。
2554	自由インピーダンス	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 20]の用語の定義を修文し規定した。
2555	負荷時インピーダンス	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 25 - 21]の用語の定義を修文し規定した。

用語番号	用語	解説
2556	制止インピーダンス	この用語は、用語分類表に従って、[正C 801 - 25 - 23]の用語の定義を修正し規定した。
2557	モーシヨナルインピーダンス 動インピーダンス	この用語は、用語分類表に従って、[正C 801 - 25 - 24]の用語の定義を修正し規定した。
2558	自由アドミタンス	この用語は、用語分類表に従って、「2554」の定義を参考にして規定した。
2559	負荷時アドミタンス	この用語は、用語分類表に従って、「2554」の定義を参考にして規定した。
2560	制止アドミタンス	この用語は、用語分類表に従って、「2556」の定義を参考にして規定した。
2561	モーシヨナルアドミタンス 動アドミタンス	この用語は、用語分類表に従って、[正C 801 - 25 - 25]の用語の定義を修正し規定した。
2562	Q (きゅー)	この用語は、用語分類表に従って、[正C 801 - 24 - 12]の用語の定義を修正し規定した。
2601	通過帯域	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2351」の用語の定義を修正し規定した。
2602	減衰帯域	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2352」の用語の定義を修正し規定した。
2603	帯域幅	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2354」の用語の定義を修正し規定した。
2604	実効帯域幅	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2355」の用語の定義を修正し規定した。
2605	遮断周波数	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2353」の用語の定義を修正し規定した。
2606	パルス幅	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から、新たに規定した。
2607	信号処理利得	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考に規定した。
2621	SN比 (えすえぬひ)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2622	SR比 (えすあーるひ)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2623	検出確率	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典を参考にし、新たに規定した。
2624	誤警報確率	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典及びGSTTを参考にし、旧規格「2302」の用語の定義を修正し規定した。

用語番号	用語	解説
2625	検出指数	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2505」の用語を変更し規定した。
2626	ROC (あーるおーしー)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典を参考に修文し規定した。
2627	FOM (えふおーえむ)	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 11]の用語の定義を修文し規定した。
2628	ソーナー方程式	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2312」の用語の定義を修文し規定した。本文備考の補足説明は、時代に適合するように次の3点について変更した。(1)雑音に等方性雑音以外の一般的な雑音を想定して、指向性利得をアレイゲインに置き換えた。(2)バースタティックソーナーの場合も想定した表現にした。(3)残響レベルを新しい用語の等価残響レベルに置き換えて概念を明確にした。
2629	能力値	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2306」の用語の定義を修文し規定した。
2630	最小検出信号レベル MDL (えむでいーえる)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典を参考にし、新たに規定した。
2631	MDS (えむでいーえす)	この用語は、用語分類表に従って、実際の使用に則して用語を定義し、新たに規定した。
2632	マスキングレベル	この用語は、用語分類表に従って、実際の使用に則して用語を定義し、新たに規定した。
2633	ソーナーパラメータ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2313」の用語の定義を修文し規定した。
2634	信号余剰 シグナルエクセス	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2318」の用語の定義を修文し規定した。
2635	ソーナー送波レベル 正面送波レベル	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 29]の用語の定義を修文し規定した。
2636	等価雑音レベル	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典を参考に、旧規格「2316」の用語の定義を修文し規定した。
2637	雑音レベル	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典を参考に雑音の計測方法と、その物理的意味を明確にするため、新しく規定した。
2638	等価残響レベル	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし規定した。
2639	検出いき(閾)値・DT	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典を参考にし、新たに規定した。
2640	認識ディファレンシャル・RD	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 29 - 35]の用語を引用し規定した。
2641	雑音制限状態	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 10]の用語の定義を引用し、新たに規定した。

用語番号	用語	解説
2642	残響制限状態	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 09]の用語の定義を引用し、新たに規定した。
2643	距離分解能	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2308」の用語の定義を修正し規定した。
2644	方位分解能	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2309」の用語の定義を修正し規定した。
2645	周波数分解能	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2310」の用語の定義を修正し規定した。
2701	標準送受波器	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2401」の用語の定義を修正し規定した。
2702	標準音源	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2402」の用語の定義を修正し規定した。
2703	標準送波器	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2403」の用語の定義を修正し規定した。
2704	標準受波器	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2404」の用語の定義を修正し規定した。
2705	音響管	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2410」の用語の定義を修正し規定した。
2706	カプラ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2412」の用語の定義を修正し規定した。
2707	無響水槽	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2411」を規定した。
2708	水中音響レンジ	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語の定義を参考にし、新たに規定した。
2751	感度校正	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2405」を規定した。
2752	音圧校正	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2406」の用語の定義を修正し規定した。
2753	音場校正	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2407」の用語の定義を修正し規定した。
2754	相互校正	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2408」の用語の定義を修正し規定した。
2755	比較校正	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2409」を規定した。
2756	カプラ校正	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語の定義を参考にし、新たに規定した。
2757	音響インテンシテ ィ法	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用方法和海洋音響用語の定義を参考にし、新たに規定した。

用語番号	用語	解 説
2801	水測予察	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語を引用し、旧規格「2501」の用語の変更をし、定義を修正し規定した。
2802	海況予報	この用語は、用語分類表に従って、海自海洋業務実施基準の定義を参考にし、新たに規定した。
2803	探知距離予報	この用語は、用語分類表に従って、海自海洋業務実施基準の定義を参考にし、新たに規定した。
2804	BT情報(びーていーじょうほう)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2502」を規定した。
2805	水測情報	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2503」の用語の定義を修正し規定した。
2806	水温鉛直分布図	この用語は、用語分類表に従って、[IEC 801 - 32 - 14]の用語の定義を引用し、新たに規定した。
2807	音速プロファイル	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を参考にし、新たに規定した。
2808	ベストデプスBD(びーでいー)	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から新たに規定した。
2809	推定ソーナーク探知距離	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2504」の用語の定義を修正し規定した。
2810	BDR(びーでいーあーる)	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2811	PDP(びーでいーあーる)	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2812	MDR(えむでいーあーる)	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2813	DPR(でいーびーあーる)	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2814	BBR(びーびーあーる)	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2815	CZR(しーぜっとあーる)	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2816	最適ソーナーク速度	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2507」の用語の定義を修正し、新たに規定した。
2817	最大ソーナーク速度	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2508」の用語の定義を修正し、新たに規定した。
2818	トポグラフィックノイズストリッピング	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から新たに規定した。
2819	トポグラフィックシェーディング	この用語は、用語分類表に従って、実際の音響用語の使用法から新たに規定した。

用語番号	用語	解 説
2820	メガホン効果	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2831	探信	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2509」を規定した。
2832	聴音	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2510」の用語の定義を修正し規定した。定義は、聴覚によることを明確にするとともに、放射音のみでなく反響音も含めた。
2833	探知	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2511」の用語の定義を修正し規定した。
2834	失探	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2512」を規定した。
2835	虚探知	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2513」を規定した。
2836	再探知	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2837	測的	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2515」の用語の定義を修正し規定した。
2838	追尾	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2517」の用語の定義を修正し規定した。
2360	検出	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2511」の用語の定義を修正し規定した。
2839	探知確率	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2301」の用語の定義を修正し規定した。
2840	位置局限ローカリゼーション	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2517」の用語の定義を修正し規定した。
2841	アンピギューティ除去	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2842	目標運動解析 TMA (てい-えむえー)	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2850	目標類別	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
2851	信号識別	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2852	シグネチャ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2519」を規定した。
2853	アスペクト	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2520」を規定した。

用語番号	用語	解 説
2854	ピップ	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2521」を規定した。
2855	目標幅	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2522」を規定した。
2856	ターンカウント	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2523」を規定した。
2857	目標の厚み	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2858	ハイト	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2859	クラスター	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2860	奥行長	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2861	サイドエコー	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2862	シャドー	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2863	特徴素	この用語は、用語分類表に従って、海上自衛隊で使用している用語の定義を修正し、新たに規定した。
2864	バスタブパターン	この用語は、用語分類表に従って、PG school 資料を参考に、用語の定義を新たに規定した。
2901	SCD (えすしーでいー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2527」を規定した。
2902	TCD (ていしーでいー)	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2528」を規定した。
2903	ドウェルタイム	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2529」を規定した。
2904	ページング	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書を参考に、用語の定義を新たに規定した。
2905	スクロール	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書を参考に、用語の定義を新たに規定した。
2906	フルスケールフライバック	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2530」を規定した。
2907	カーソルフライバック	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2531」を規定した。
2908	カーソル	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2531」の用語を変更及び修正し、新たに規定した。

用語番号	用語	解説
2909	艦首カーソル	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2533」の用語を変更及び修正し規定した。
2910	艦尾カーソル	この用語は、用語分類表に従って、旧規格「2533」の用語を変更及び修正し規定した。
2911	ハーモニックカーソル	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書を参考に、用語の定義を新たに規定した。
2912	テンポイントカーソル	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書を参考に、用語の定義を新たに規定した。
2913	PP表示 (ピーピーあいひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2914	Aスコープ表示 (えーすこーぷひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2915	Bスコープ表示 (びーすこーぷひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2916	SS表示 (えすえすあいひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2917	TD表示 (ていでいーあいひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2918	ピングヒストリー表示	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2919	Jスコープ表示 (じえいすこーぷひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2920	B - A表 (びーえーひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2921	B - T表示 (びーていーひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書の定義を引用し、新たに規定した。
2922	BTR - A表示 (びーていーあーるえーひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書の定義を引用し、新たに規定した。
2923	F - 表示 (えふしーたーひょうじ)	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書の定義を引用し、新たに規定した。
2924	ローファークラム表示	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書及び海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2925	バーニア表示	この用語は、用語分類表に従って、音響機器の取扱説明書の定義を引用し、新たに規定した。
2951	ハルマスカー	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。

用語番号	用語	解説
2952	プレイリーマスカ-	この用語は、用語分類表に従って、海洋音響用語辞典の定義を引用し、新たに規定した。
2953	音響管制	この用語は、用語分類表に従って、用語の使用法を定義形式に修正し、新たに規定した。
なし	音響ビーム	従来、指向性ビームと呼んでいたものを、改正版では全て音響ビームに改めた。指向性ビームという用語は、水中音響分野では広く普及している用語であるが、ビームという用語自体に既に指向性という意味が込められており、指向性ビームという用語からは意味の重複感がぬぐえないことから、音のビームという意味で「音響ビーム」に改めた。

別表 5 概念体系の主な変更事項

区分	主な変更事項
中分類	<b>旧規格</b> の概念体系の項目(種類、構成・利用技術、性能・特性、試験・測定及び用法)のうち、用法はより広い概念を対象とするように運用に改めた。
小分類	<p>(1)種類に関する概念体系:旧規格の概念体系の項目(ソナー及びソナー関連機器)に新たにカウンターメジャーの項目を追加し、これを重要な技術分野の一つに位置づけた。</p> <p>(2)構成・利用技術に関する概念体系:旧規格の概念体系の項目(送波・受波、送信・受信、信号処理、表示・受聴、記録・再生及び関連技術)のうち、関連技術を雑音低減技術に変更し、これを重要な技術分野の一つに位置づけた。</p> <p>(3)性能・特性に関する概念体系:旧規格の概念体系のうち共通的性能・特性の項目はより適切な総合的性能・特性に改めるとともに、新たに音響的性能・特性の項目を追加し、これを重要な特性・項目の一つに位置づけた。</p> <p>(4)試験・測定に関する概念体系:旧規格の概念体系の項目(標準及び校正)をより適切な器材・設備及び校正・測定に改めた。</p> <p>(5)運用に関する概念体系:旧規格の概念体系のうちソナー予察の項目を新しい用語の水測予察に置き換えるとともに、搜索手順、類別情報及びパネル操作はそれぞれより広い概念の搜索、目標類別及び操作・表示に改めた。さらに、新たに被探知防止の項目を追加し、これを重要な技術分野の一つに位置づけた。</p>

別表 6 用語分類表

(種類) (2000)	ソナー 2001	(機能)	アクティブソナー 2002	モノスタティックソナー 2003 ハイスタティックソナー, (マルチスタティックソナー) 2004
			パッシブソナー 2005	
		(装備形式) (2010)	ハルソナー 2011	キールソナー 2012 ハウソナー 2013
			えい航式アレイソナー・TASS 2014	TACTASS, SURTASS, (VDSTASS可変深度 2015 2016 えい航式アレイソナー) (ATAS) (PVDS)
			VDS・可変深度ソナー 2017	
			吊下式ソナー 2018	
			ソフイ SDPS システム) 2019	(艦船音響情報処理装置)
				ソフイ 2020
				アクティブソフイ 2021
				CASSソフイ 2022
				DICASSソフイ
		(航空機用 ソフイシステム)		(音源ブイ) パッシブソフイ 2024
				ダイファソフイ 2025
				VLADソフイ 2026 (HLAソフイ)
				ローファソフイ 2027 (機上音響情報処理装置)
			(水中固定用 ソナー)	(水中固定聴音機) (広域音響監視装置)
		(用途) (2050)	(機雷探知用)	機雷探知機 2051
			(逆探用)	逆探ソナー 2052
			(航海用)	航海用ソナー 2053
			(音響測位用)	ドップラーソナー, (水中障害物探知ソナー) 2054
				音響測深機, 音響測位装置 2055 2056
			(水中通信用)	水中通話機 (携帯用水中通話機) 2057
			(海洋観測用)	(音響計測用) (音波伝搬計測ブイ), (音源装置), (発音弾)
				(海洋計測用) (雑音測定用ブイ), (音速計), (超音波波高計), (超音波水位計), (超音波流速計)
			(海底調査用)	サイドスキャンソナー, (マルチロービーム 2058 音響測深機)
			(地層探査用)	海底音波探査機 2059
			(その他)	雑音監査機 2060 パッシブレゾニングソナー 2061 (魚群探知機)

ソナー  
関連機器)

次頁へ

ソナー 関連機器) (2100)	訓練・ 試験用 機材)	レスポング 2101 ピンガー, 発音弾 2102 2103 音響標的, (自走音響標的) 2104 トリフレーション 2105 ソナービコン 2106 (ソナー試験器)	
		水測予察器 2107 BT, (AXBT 航空機用投棄型BT), (M-BT 機械式BT), 2108 (X-BT 投棄型BT), (音速深度記録器), (STD), (CTD)	
カウンター メジャー) (2150)		デコイ 2151 ジャマー 2153 [マルスカ- ] [レイリ-マスカー ]	NAU 2152 えい航式ノイズメーカー 2154

(構成・ 利用技術) (2200)	(送波・ 受波)	(機能)	送波, 受波 2201 2202	
		変換器	可逆変換器, 相反変換器, 電気音響変換器, シェーディング変換器 2203 2204 2205 2206 2207	
		(機器)	送波器, 受波器・ハイドロン, 送受波器 2208 2209 2210	
		(方式)	パラメトリック音源, 音圧型受波器・音圧型ハイドロン, 2211 2212 音圧傾度型受波器・音圧傾度型ハイドロン, 光ファイバ・ハイドロン 2213 2214	
		アレイ配列	コンフォーマルアレイ, フランクアレイ, 合成開口 2215 2216 2217 2218	
		振動子	円筒形振動子, ハイモルフ形振動子, ランジュバン型振動子, フレクステンシヨナル型振動子 2219 2220 2221 2222 2223	
		振動素子	圧電現象, 圧電セラミックス, 電わい(歪)現象, 磁わい(歪)現象, 2224 2225 2226 2227 2228 高分子圧電材料, 超磁わい(歪)材料, 複合圧電材料 2229 2230 2231	
		(関連)	音響窓, 整合層 2232 2233	
		(送信・ 受信) (2300)	(機能)	送信, 受信 2301 2302
			(機器)	送信器, 受信器 2303 2304
(送信形式)	ODT, RDT, TRDT, SDT, 多ビーム送信, 送信セクタ幅, 単パルス送信, 2305 2306 2307 2308 2309 2310 2311 お手玉送信, タンデム送信, 交互送信, プログラム送信 2312 2313 2314 2315			
(送信信号)	PCW, PFM, LFM, SFM, PRN 2316 2317 2318 2319 2320			
(受信形式)	スキャンニング受信, 待ち受け受信, スプリットビーム受信 2321 2322 2323			
(送受信 形式)	単発探信, 同期探信, MCC 2324 2325 2326			
ビームフォーミング	ビームフォーミング, シェーディング, 整相, 遅延整相, 移相整相, 逆整相, 2327 2328 2329 2330 2331 2332 2333 プリフォーミングビーム, ビームステアリング, ABF・アダプティブビームフォーミング, 2334 2335 2336 ANC, 空間フィルタ 2337 2338			
(信号処理) (2350)	(基礎)		サンプリング定理, サンプリング周波数, ナイquist周波数, エリアシング, フーリエ変換, 2351 2352 2353 2354 2355 FFT・高速フーリエ変換, DFT, BT積, 直交変調 2356 2357 2358 2359	
	(受信処理)		検出, 検波積分, 累加処理, 乗算処理, CFAR, TVG, RCG, 2360 2361 2362 2363 2364 2365 2366 AGC, ODN・自艦ドップラ除去, PDAGC, FDAGC, レンジゲート 2367 2368 2369 2370 2371	
	相関処理		相関関数, 相関係数, レプリカ相関, FM相関, 極性一致相関, パルス圧縮, 2372 2373 2374 2375 2376 2377 2378 PDPC, スプリットビーム相関, マッチドフィルタ 2379 2380 2381	
	周波数分析	フィルタ, オクターブバンド分析, ローファ, ティモン処理, ハーニア分析, ALI, ケプストラム分析 2382 2383 2384 2385 2386 2387 2388 2389		
	(表示・ 受聴)(2390) (記録・再生)	受聴, 発信余韻 2391 2392		
雑音低減 技術) (2400)	(予測法)	SEA法 2401		
	(振動低減)	防振, 制振, アクティブ防振, 制振材料, 制振塗料, ラフトマウント, 二重防振, 2402 2403 2404 2405 2406 2407 2408 防振管継手, 防振材, 防振支持 2409 2410 2411		
	(雑音低減)	アクティブノイズコントロール, ソーナードーム, パッフル板, ラバードーム, 吸音材, 吸音くさび, 2412 2413 2414 2415 2416 2417 遮音材, 反射材, 音響ステルス, ハイスキューブローラ 2418 2419 2420 2421		

(性能・特性) (2500)	(音響的 性能・特性)		音響ハリ-反射率, 音響透過率, 吸音率, 遮音率, 2501 2502 2503 2504 音響透過損失, ソナド-ム挿入損失, ソナド-ム損失指向性ハターン 2505 2506 2507
	(電気 音響的 性能・特性) (2520)	(電気音響 変換)	電気機械結合係数 電気機械力係数(1), (2), 2521 2522 電気音響結合係数 電気音響力係数(1), (2), 電気音響変換効率 2523 2524 2525
		指向性 2526	指向性関数, 指向性ハターン, 全指向性, エンドファイアハターン, カーディオイドハターン, 2527 2528 2529 2530 2531 主軸・基準軸, 主極・メインローブ, 副極・サイドローブ, グレーティングローブ, 2532 2533 2534 2535 ビーム幅 指向幅, 指向係数, 指向性利得 指向指数, アレイゲイン 配列利得 2536 2537 2538 2539
		感度 2540	送波電力感度 対電力感度 音源の電力感度, 2541 送波電圧感度 対電圧感度 音源の電圧感度, 2542 送波電流感度 対電流感度 音源の電流感度 2543 受波音圧感度 音圧感度, 自由音場感度 受波電圧感度, 2544 2545 受波電流感度, 受信感度 2546 2547
		(インピーダンス)	相反定理, 相反係数, 感度積, 斉合度, 基準点, 音響中心 実効音響中心 2548 2549 2550 2551 2552 2553 自由インピーダンス, 負荷時インピーダンス, 制止インピーダンス, 2554 2555 2556 モーショナルインピーダンス 動インピーダンス, 2557 自由アドミタンス, 負荷時アドミタンス, 制止アドミタンス, モーショナルアドミタンス 動アドミタンス 2558 2559 2560 2561
		(Q)	Q 2562
	(電氣的 性能・特性) (2600)		通過帯域, 減衰帯域, 帯域幅, 実効帯域幅, 遮断周波数, 2601 2602 2603 2604 2605 パルス幅, 信号処理利得 2606 2607
	(総合的 性能・特性) (2620)	(共通)	SN比, SR比, 2621 2622
		検出確率 2623	誤警報確率, 検出指数, ROC, [検出] 2624 2625 2626
		FOM 2627	ソナー方程式, 能力値, 最小検出信号レベル MDL, MDS, マスキングレベル 2628 2629 2630 2631 2632
		(分解能)	ソナーパラメータ, 信号余剰 シグナルエクセス, ソナー送波レベル 正面送波レベル, 2633 2634 2635 等価雑音レベル, 雑音レベル, 等価残響レベル, 2636 2637 2638 検出いき(閾)値 DT, 認識ディファレンシャル RD 2639 2640 雑音制限状態, 残響制限状態 2641 2642
			距離分解能, 方位分解能, 周波数分解能 2643 2644 2645
(試験・測定) (2700)	(器材・設備)		標準送受波器, 標準音源, 標準送波器, 標準受波器, 音響管, カブラ, 2701 2702 2703 2704 2705 2706 無響水槽, 水中音響レンジ 2707 2708
	(校正・測定) (2750)		感度校正, 音圧校正, 音場校正, 相互校正, 比較校正, 2751 2752 2753 2754 2755 カブラ校正, 音響インテンシティ法 2756 2757

(運用) (2800)	水測予察 2801	海況予報, 探知距離予報 2802 2803 BT情報, 水測情報, 水温鉛直分布図, 音速プロファイル, ヘッドステプス BD 2804 2805 2806 2807 2808 推定ソナー探知距離 PDR, BDR, PDR, MDR 2809 2810 2811 2812 DPR, BBR, CZR 2813 2814 2815 最適ソナー速力, 最大ソナー速力 2816 2817 トポグラフィックノイズストリッピング, トポグラフィックシェーディング, メカホン効果 2818 2819 2820
	(検索) (2830)	探信, 聴音, 探知, 失探, 虚探知, 再探知, 測的, 追尾, 探知確率 2831 2832 2833 2834 2835 2836 2837 2838 2839 (指示範囲搜索), (全周搜索), (区域搜索), (データム搜索)  位置局限ロケーション, アンビギュエティ除去, 目標運動解析 TMA 2840 2841 2842
	目標類別 2850	信号識別 2851 シグネチャ, アスペクト, ビップ, 目標幅, ターンカウント, 目標の厚み 2852 2853 2854 2855 2856 2857 ハイト, クラスタ, 輿行長, サイドエコー, シャドウ 2858 2859 2860 2861 2862 特徴素, [基本周波数] [高調波] [ゆらぎ] ハスタブハターン 2863 2864
(操作・ 表示) (2900)	(画面操作)	SCD, TCD 2901 2902 ドwellタイム 掃引休止時間 2903 ヘーディング, スクロール 2904 2905 フルスケールフライバック, カーソルフライバック 2906 2907 艦首カーソル, 艦尾カーソル 2909 2910 ハーモニックカーソル 2911 テンポイントカーソル 2912
	カーソル 2908	
	(表示形式)	PPI表示, Aスコープ表示, Bスコープ表示 2913 2914 2915 SSI表示, TDI表示, ビングヒストリ表示 2916 2917 2918 Jスコープ表示, B-A表示, B-T表示, BTR-A表示, F- 表示, 2919 2920 2921 2922 2923 ローファークラム表示, ハーニア表示 2924 2925
(被探知 防止) (2950)	ハマルスカー, プレイリマスカ 2951 2952 音響管制 2953	

備考  
( )印は定義しない用語  
[ ]印は他の分類で定義されている用語  
・印は併用語